

データで見る戸塚 ～区勢統計要覧 2026～



横浜市戸塚区役所



も く じ

区のプロフィール	1
区のおゆみ	3
人 口	4
住 宅	9
土 地	10
生活と環境	11
福祉・保健	14
健康保険・年金	18
教育・文化	19
地域社会	20
防 災	21
消防・警察	22
交 通	23
市 税	24
産 業	25
商 業	26
工 業	27
農 業	28
選 挙	29
統 計	31

●御利用に当たって

- 1 本書は、戸塚区についての基本的な統計資料を収録したものです。
- 2 数値の単位未満及び割合（構成比）については四捨五入を原則としたため、総数と内訳の合計が一致しない場合があります。
- 3 調査時期は各表の上部に掲げてあります。「○年」となるのは年間（1.1～12.31）をいい、「○年度」となるのは会計年度（4.1～翌年3.31）をいいます。
- 4 表中で使用した符号は次のとおりです。
 - 「－」・・・・・・ 該当数値のないもの
 - 「△」・・・・・・ 比較減を表すもの



区のプロフィール

■ 名前の由来



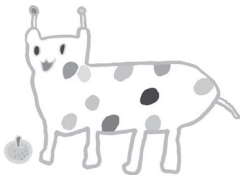
伝説によると「戸塚」の地名には「富塚」「十塚」「豊塚」という三つの由来があります。
また、富塚八幡（戸塚町）の縁起には、平安時代の後期、戸塚修六郎友晴及びその子孫がこの地の開発に努力したので「戸塚」と呼ぶようになったとされています。
区制50周年を記念し、区の発展をイメージしたシンボルマークが制定されました。

■ 区の花



平成11年、区制60周年を記念して区民のみなさんから区の花として選ばれたのが「桜」です。戸塚区内には、川沿い、公園や山に、そしてお寺や神社にもいろいろな桜があります。この区の花「桜」デザインマークは、柏尾川の水の流れと桜の花びらをイメージしています。

■ 区のマスコット



戸塚区のマスコット ウナシー

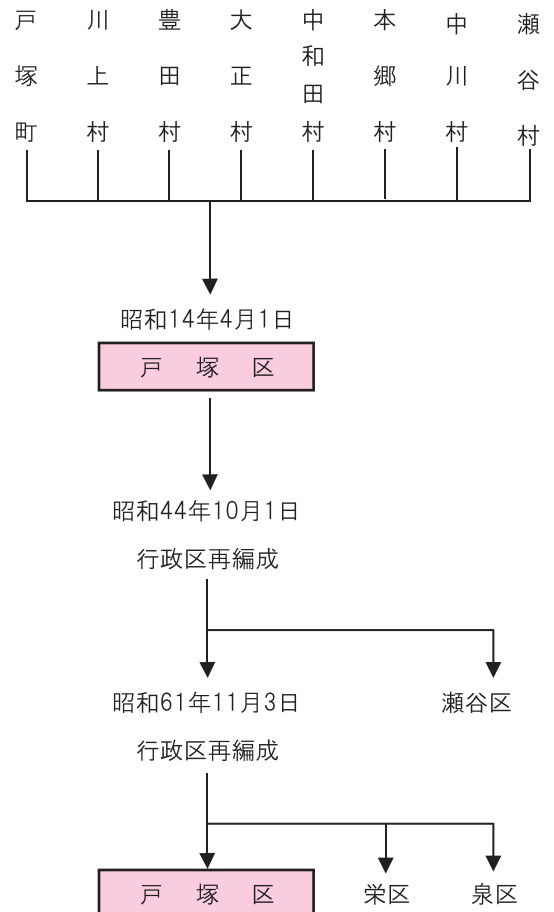
平成21年の戸塚区制70周年を記念して、区のマスコット「ウナシー」が誕生しました。体の斑点の色は、ピンクが「桜・ハム」、青が「柏尾川をはじめとする川・池・滝」、緑が「森・公園・畑」、茶が「一里塚・大わらじ・東海道」、黄が「ミズキンバイ」、赤が「お札まき」と、戸塚区の名所・名物をあらわしています。心優しい、のんびりやの牛です。

■ 区の沿革

鎌倉時代には、鎌倉の玄関口として重要な役割を果たし、また江戸時代には東海道の宿場町として栄えました。明治4年廃藩置県により神奈川県がおかれ、鎌倉郡に編入、明治20年には横浜・国府津間の鉄道の開通により戸塚駅が設けられ、駅を中心として次第に発展しました。

昭和14年、鎌倉郡内の1町7村がまとまって横浜市に編入、戸塚区が誕生しました。昭和30年以降はいわゆるワンマン道路の開通をはじめ、内陸工業地域を結ぶ道路網の整備、根岸線の大船までの延伸などと歩調を合わせるように、住宅団地の建設、宅地開発が進み、人口が急増しました。

こうして戸塚区は市内最大の面積、人口を有するに至りましたが、行政区再編成により昭和44年に瀬谷区が、また、昭和61年に栄区と泉区がそれぞれ分区され、現在の形となりました。

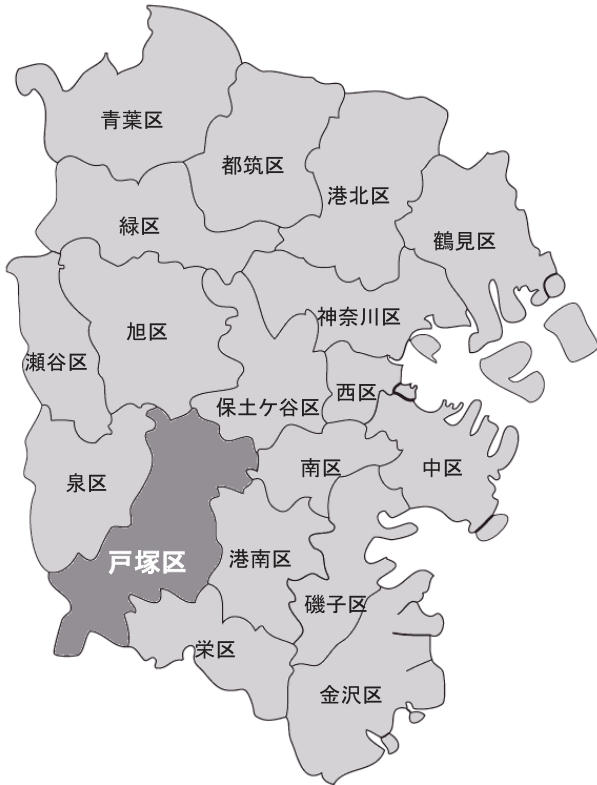


区のプロフィール



戸塚区のマスコット ウナシー

■地勢



戸塚区は横浜市の南西部に位置し、南北に長く、北は旭区・保土ヶ谷区の2区に、東は南区・港南区の2区に、南は栄区・鎌倉市に、西は泉区・藤沢市に接しています。

地勢上は、多摩丘陵の南端に位置し、区の中央部を柏尾川が南北に流れて低地を形成しており、その周囲を比較的起伏に富む台地が取り囲むように広がっています。

区域の面積は、35.79km²で、18区中1番広く、市域面積の8.2%を占めています。

人口は、281,920人で18区中第4位ですが、人口密度は1km²当たり7,877人で10位となっています(令和8年1月1日現在)。

<面積>	35.79 km ²	
<極東>	平戸一丁目1385-39	東西距離
<極西>	俣野町1609	
<極南>	影取町3-7	南北距離
<極北>	名瀬町3420	
<最高地>	品濃町	海拔 94.1 m
<最低地>	東俣野町	海拔 6.5 m

■ 区別面積・世帯数・人口

令和8年1月1日現在

区分	面積 (km ²)	世帯数	人口			女100人につき男	1世帯あたり人員	人口密度 (人/km ²)	人口増減 前年同月比
			総数	男	女				
横浜市	438.23	1,838,721	3,769,748	1,857,161	1,912,587	97.1	2.05	8,602	164
鶴見区	33.21	153,353	298,842	154,261	144,581	106.7	1.95	8,999	1,331
神奈川区	23.73	138,764	253,926	129,016	124,910	103.3	1.83	10,701	2,143
西区	7.03	61,421	108,596	54,889	53,707	102.2	1.77	15,448	1,176
中区	22.01	91,036	154,259	78,295	75,964	103.1	1.69	7,009	818
南区	12.65	110,547	199,550	99,264	100,286	99.0	1.81	15,775	280
港南区	19.90	98,252	210,948	102,298	108,650	94.2	2.15	10,600	△ 763
保土ヶ谷区	21.93	103,138	205,389	100,593	104,796	96.0	1.99	9,366	123
旭区	32.73	109,969	239,735	115,251	124,484	92.6	2.18	7,325	△ 766
磯子区	19.02	80,838	163,595	80,462	83,133	96.8	2.02	8,601	△ 840
金沢区	30.95	91,586	192,172	93,110	99,062	94.0	2.10	6,209	△ 1,019
港北区	31.40	186,085	367,741	183,139	184,602	99.2	1.98	11,711	2,036
緑区	25.51	83,313	182,138	89,272	92,866	96.1	2.19	7,140	△ 460
青葉区	35.22	137,726	306,515	147,382	159,133	92.6	2.23	8,703	△ 1,360
都筑区	27.87	90,166	214,005	104,297	109,708	95.1	2.37	7,679	△ 693
戸塚区	35.79	127,313	281,920	137,092	144,828	94.7	2.21	7,877	△ 280
栄区	18.52	54,930	119,602	57,911	61,691	93.9	2.18	6,458	△ 741
泉区	23.58	65,193	150,005	72,403	77,602	93.3	2.30	6,362	△ 431
瀬谷区	17.17	55,091	120,810	58,226	62,584	93.0	2.19	7,036	△ 390

資料：政策経営局統計情報課「人口ニュース」



区のおゆみ

1600	1601	(慶長6)	年	東海道成立
	1604	(慶長9)	年	戸塚宿成立
1850	1856	(安政3)	年	柏尾川に桜植樹
	1859	(安政6)	年	6月2日 横浜開港
1870	1873	(明治6)	年	富塚学舎(現戸塚小学校)開校
1880	1887	(明治20)	年	東海道線開通により戸塚駅設置
1930	1933	(昭和8)	年	戸塚競馬場しゅん工(吉田町、のちに汲沢町へ)
	1937	(昭和12)	年	戸塚駅東口開設
	1939	(昭和14)	年	鎌倉郡内の1町7か村(戸塚町、川上村、豊田村、中和田村、本郷村、瀬谷村、中川村、大正村)が横浜市に合併し、戸塚区が誕生(当時人口:36,300人、世帯数:6,120)
1950	1955	(昭和30)	年	いわゆるワンマン道路が開通(国道1号不動坂~大坂上)
	1959	(昭和34)	年	横浜新道が開通(保土ヶ谷区~上矢部町)
1960	1964	(昭和39)	年	横浜ドリームランド開園(俣野町)
	1965	(昭和40)	年	戸塚区旧総合庁舎が完成(戸塚町157番地3)
	1969	(昭和44)	年	行政区再編成により戸塚区から瀬谷区が分区
1970	1971	(昭和46)	年	戸塚区が14区中最大の人口規模となる(254,620人で鶴見区を抜く)
	1975	(昭和50)	年	戸塚区の人口が全国の政令指定都市行政区の中で最大となる(339,421人で福岡市西区を抜く)
	1977	(昭和52)	年	第1回「戸塚区民まつり」開催
	1978	(昭和53)	年	戸塚地区センター、戸塚公会堂、戸塚図書館開館(戸塚町) 第1回「区民文化祭」開催
1980	1980	(昭和55)	年	東戸塚駅が開業
	1984	(昭和59)	年	戸塚スポーツセンター開館(上倉田町)
				まさかりが淵市民の森開園(深谷町・汲沢町)
	1985	(昭和60)	年	明治学院大学横浜校舎開校(上倉田町)
	1986	(昭和61)	年	戸塚駅東口に「ラピス戸塚」オープン
				行政区再編成により戸塚区から栄区、泉区が分区
	1987	(昭和62)	年	地下鉄1号線戸塚駅が開業
				ウイトリツヒの森開園(俣野町)
1988	(昭和63)	年	横浜女性フォーラム開館(上倉田町)(現 男女共同参画センター横浜)	
1989	(平成元)	年	戸塚区制50周年 東戸塚地区センター、東戸塚行政サービスコーナー、戸塚地域療育センター開館(川上町)	
1990	1994	(平成6)	年	戸塚駅西口再開発事業都市計画決定
	1996	(平成8)	年	舞岡公園全面開園(舞岡町)
	1999	(平成11)	年	地下鉄1号線戸塚駅~湘南台駅開通
2000	2002	(平成14)	年	横浜ドリームランド閉園(俣野町)
	2006	(平成18)	年	横浜薬科大学開校(俣野町・ドリームランド跡地)
	2007	(平成19)	年	戸塚駅西口再開発起工式
	2008	(平成20)	年	俣野公園全面開園(俣野町・ドリームランド跡地)
	2009	(平成21)	年	「とつか区民活動センター」と戸塚区地域子育て支援拠点「とつとの芽」開設(川上町)
2010	2010	(平成22)	年	戸塚駅西口に「トツカーナ」オープン、戸塚バスセンター移設開業
				原宿交差点の立体化工事完成
	2011	(平成23)	年	戸塚駅西口バス停新設
	2013	(平成25)	年	戸塚区新総合庁舎完成、戸塚駅西口再開発事業完了
	2014	(平成26)	年	戸塚大踏切デッキ開通
	2015	(平成27)	年	戸塚アンダーパス(柏尾戸塚線)開通
				戸塚大踏切閉鎖 湘南医療大学開校
	2017	(平成29)	年	俣野別邸庭園全面開園
2019	(平成31)	年	戸塚区制80周年	
2020	2022	(令和4)	年	環状3号線(戸塚地区・南戸塚地区)開通

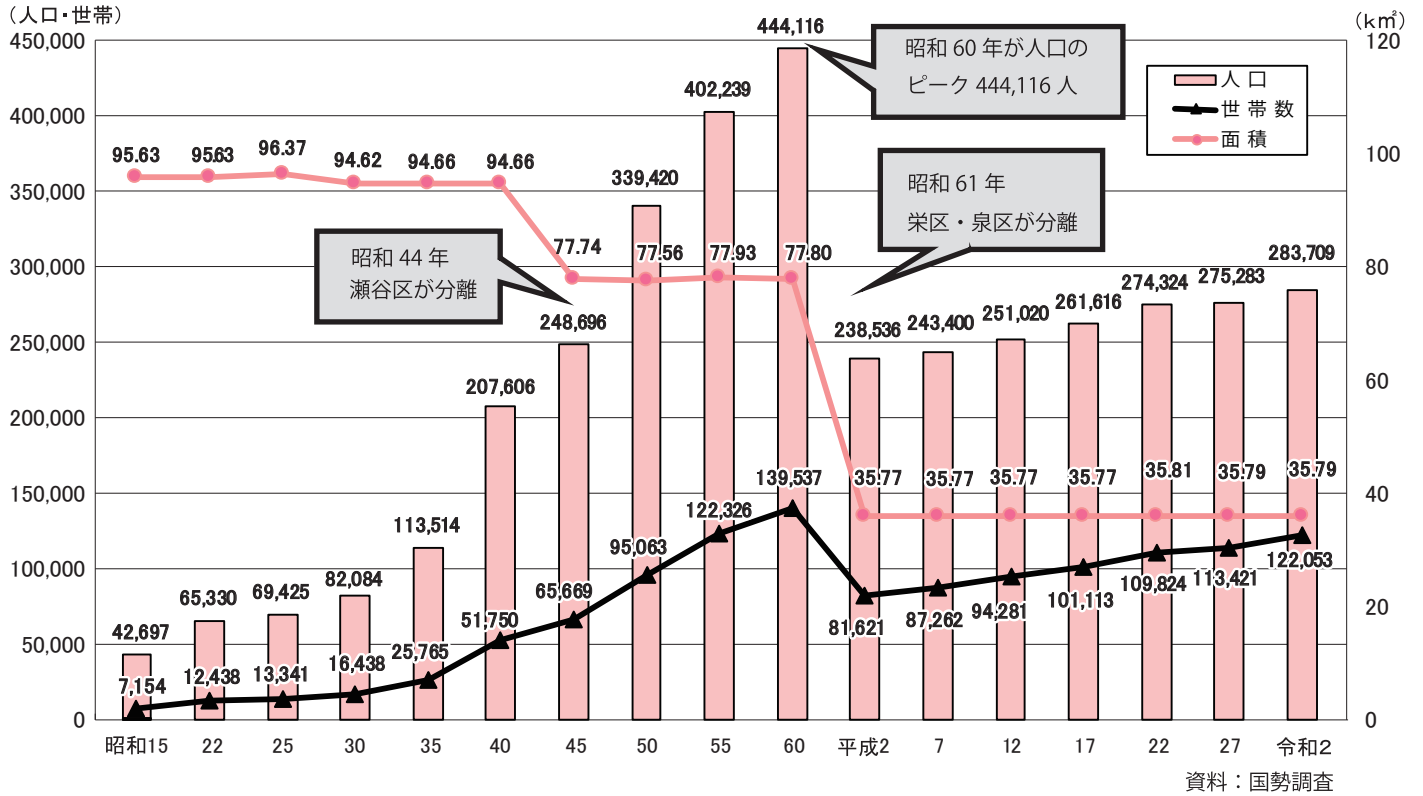
人口



戸塚区のマスコット ウナシー

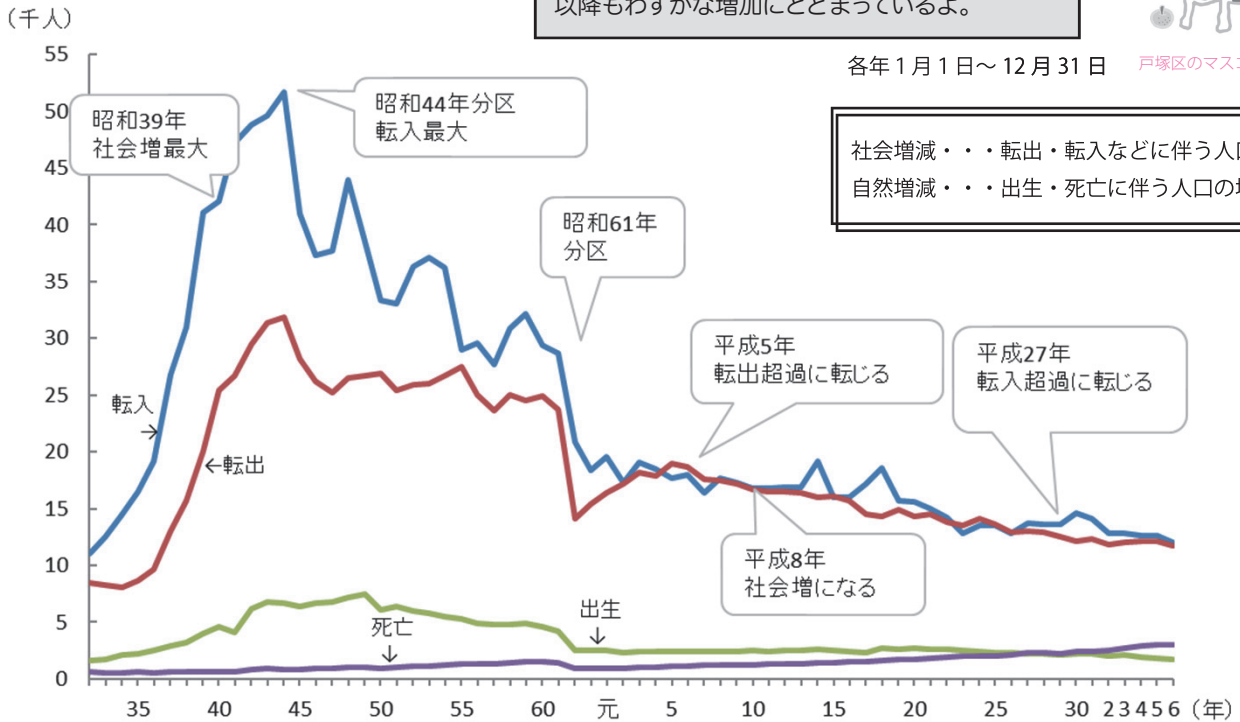
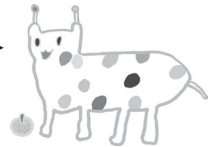
■ 人口・世帯数・面積の推移 (国勢調査実施年)

各年 10月1日現在



■ 社会増減・自然増減の推移

人口のピークは栄区・泉区が分区される前の昭和60年だよ。その後も毎年人口増加を続けていたけれど、平成24年にはじめて人口減少に転じ、それ以降もわずかな増加にとどまっているよ。



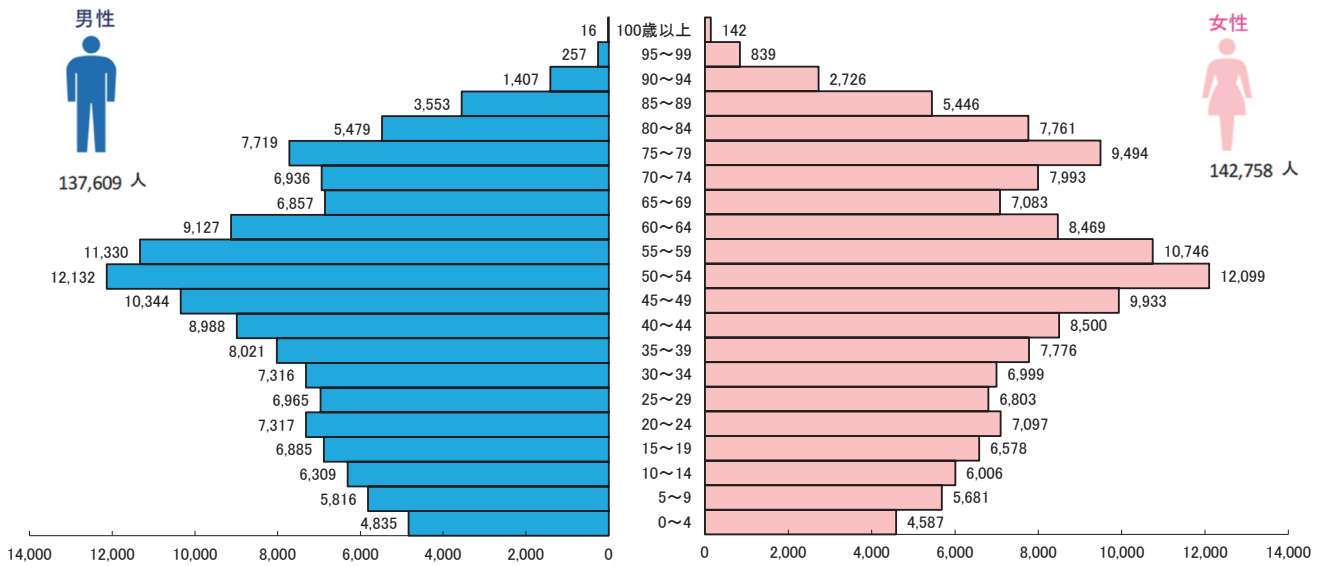
資料：政策経営局統計情報課「年間の人口の動き」



人口

人口ピラミッド

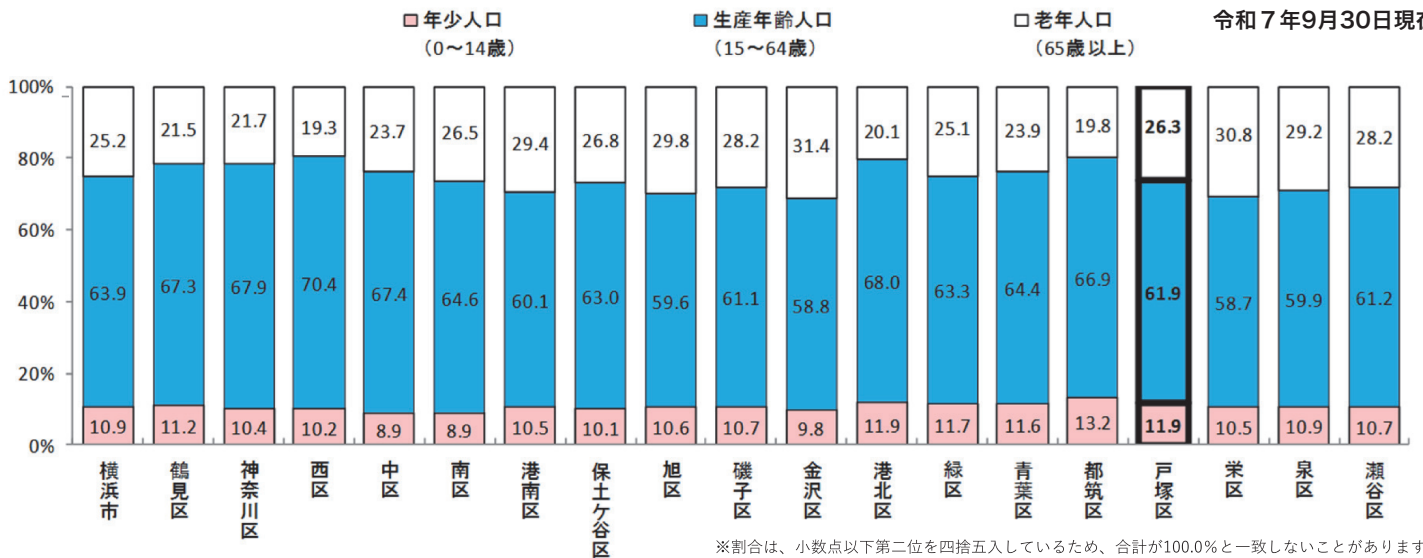
令和7年9月30日現在



資料:政策経営局統計情報課「年齢別人口(住民基本台帳による)」

区別年齢3区分別人口割合

令和7年9月30日現在

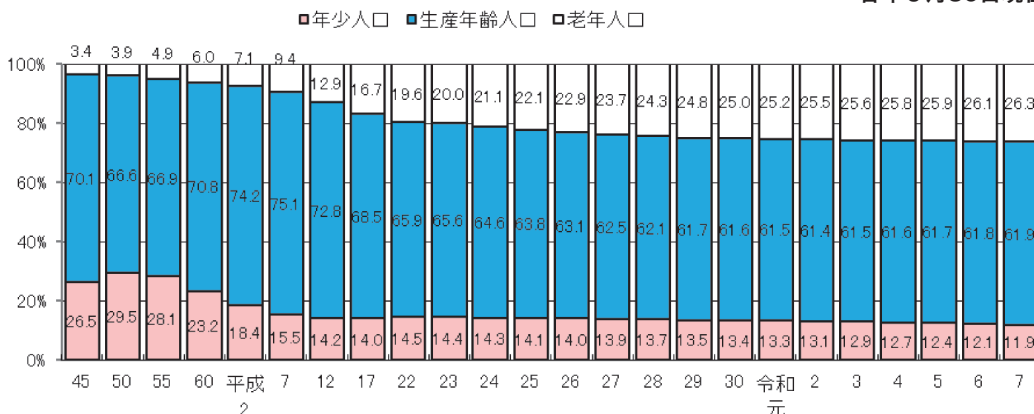


※割合は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計が100.0%と一致しないことがあります

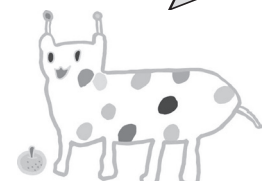
資料:政策経営局統計情報課「年齢別人口(住民基本台帳による)」

年齢3区分別人口割合の推移

各年9月30日現在



近年は、年少人口が年々減少し、一方で老年人口は増加しているよ。平成27年と令和7年を比較すると、老年人口の割合は10年間で約1.1倍になっているね。



資料:政策経営局統計情報課「年齢別人口(住民基本台帳による)」

人口



戸塚区のマスコット ウナシー

町別高齢者（65歳以上）数と高齢化率

令和7年9月30日現在

町名	高齢者数	高齢化率	町名	高齢者数	高齢化率
戸塚区合計	73,708	26.29%	影取町	575	27.2%
秋葉町	1,705	24.0%	柏尾町	1,753	26.5%
深谷町	4,005	32.8%	上柏尾町	957	27.0%
汲沢一丁目	1,200	33.7%	川上町	2,021	26.6%
汲沢二丁目	592	26.0%	小雀町	1,342	30.8%
汲沢三丁目	640	28.0%	上倉田町	3,556	23.9%
汲沢四丁目	420	32.9%	下倉田町	3,545	28.7%
汲沢五丁目	436	28.7%	前田町	1,734	17.4%
汲沢六丁目	529	26.1%	舞岡町	1,874	25.8%
汲沢七丁目	597	28.0%	南舞岡一丁目	631	42.7%
汲沢八丁目	454	25.7%	南舞岡二丁目	250	28.4%
汲沢町	2,322	34.9%	南舞岡三丁目	400	32.0%
原宿一丁目	664	33.6%	南舞岡四丁目	614	38.2%
原宿二丁目	364	27.2%	東俣野町	1,164	29.0%
原宿三丁目	1,091	34.9%	俣野町	2,074	46.1%
原宿四丁目	1,218	40.6%	名瀬町	4,137	30.1%
原宿五丁目	627	27.4%	上品濃町	446	13.6%
平戸一丁目	755	23.9%	品濃町	4,618	25.7%
平戸二丁目	805	28.7%	鳥が丘	1,351	40.9%
平戸三丁目	965	24.9%	戸塚町	7,954	22.5%
平戸四丁目	605	30.9%	上矢部町	4,149	23.0%
平戸五丁目	636	28.4%	矢部町	3,375	20.3%
平戸町	2,748	28.6%	吉田町	1,810	15.8%

資料：政策経営局統計情報課「町丁別の年齢別人口（住民基本台帳による）」

区別昼間人口・夜間人口・昼夜間人口比率

横浜市ホームページ「従業地・通学地による人口・就業状態等集計」の「統計表 ■人口 第1表（常住地又は従業地・通学地による）年齢、男女別人口、就業者・通学者数、昼夜間人口比率【区】」を御覧ください。



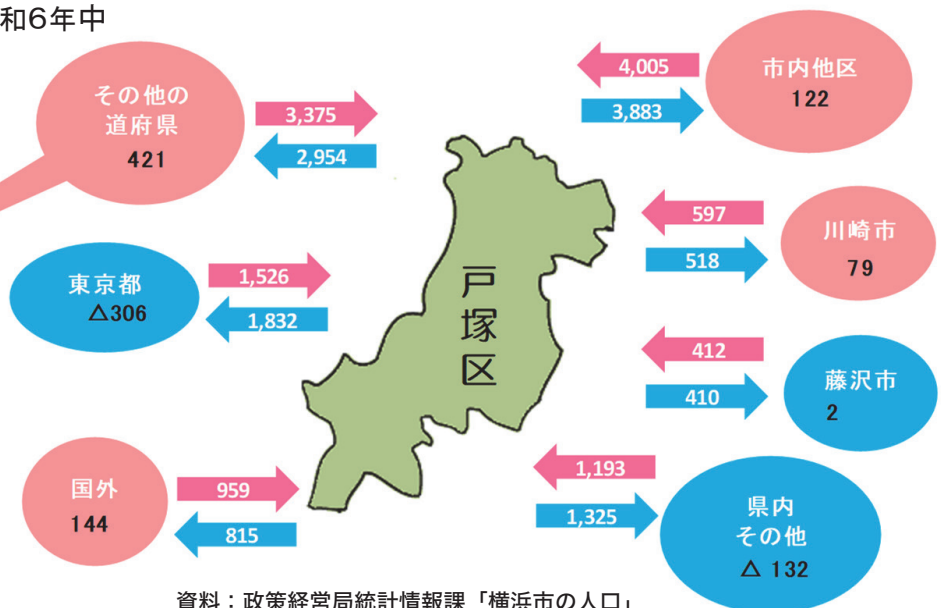
転入・転出者数

令和6年中

転入者：12,067人

転出者：11,737人

	転入	転出
北海道	155	125
東北地方	314	250
その他の関東地方	1,242	1,035
中部地方	633	616
近畿地方	473	445
中国地方	153	117
四国地方	79	52
九州・沖縄地方	319	314
地域不詳	7	0



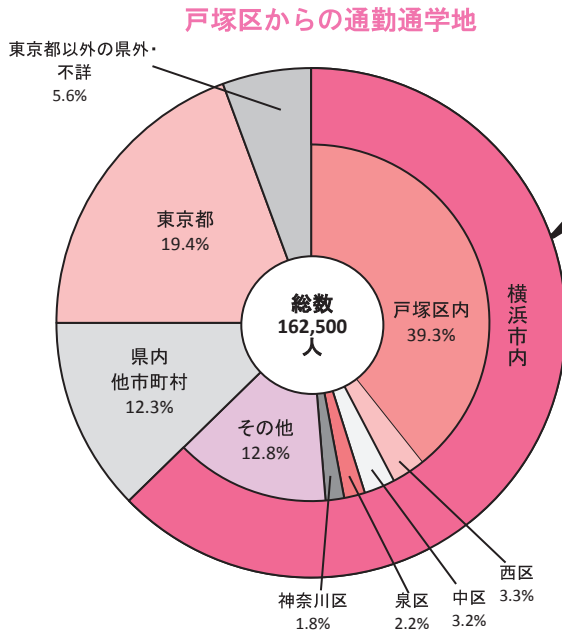
資料：政策経営局統計情報課「横浜市の人口」



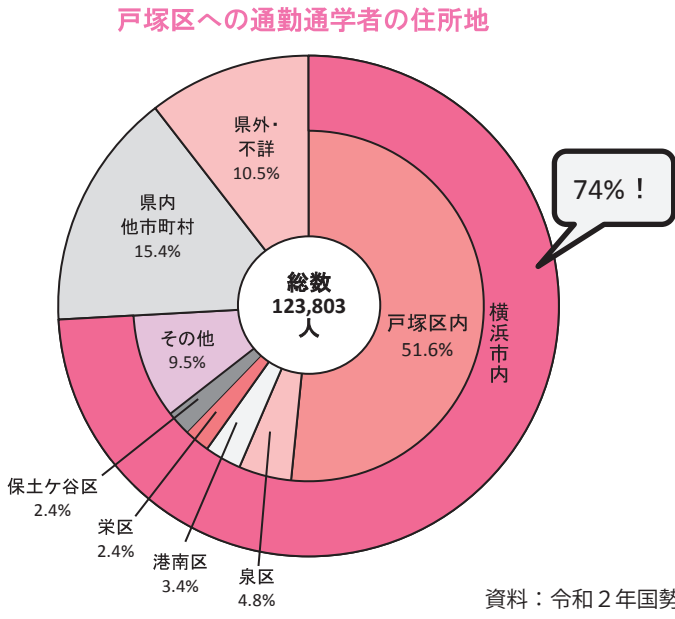
人口

■ 通勤者・通学者の状況

令和2年10月1日現在



63%!



74%!

資料：令和2年国勢調査

■ 戸籍・住民登録

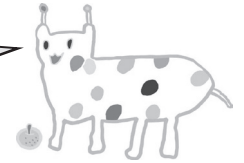
戸籍・住民登録主要届出件数 令和6年度

	届出件数(件)	1日当たり件数(件)
出生	2,357	6.5
死亡	3,822	10.4
婚姻	2,518	6.9
離婚	624	1.7
転入	8,998	33.7
転出	8,401	31.5
転居	2,736	10.2

(注) 転入・転出・転居は受付日267日での件数

資料：住民基本台帳

戸塚区在住の就業者・通学者のうち、約4割の人が戸塚区内に通勤・通学しているんだね。戸塚区へ通勤・通学している人は、約5割が戸塚区内在住の人なんだ。



戸塚区のマスコット ウナシー

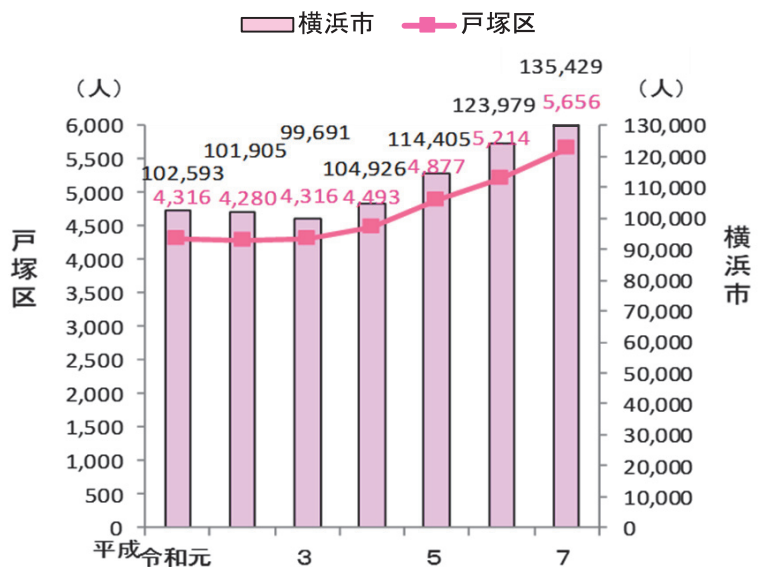
本籍数・本籍人口 令和7年3月31日現在

本籍数	91,324
本籍人口(人)	226,137
本籍率(%)	80.6

(注) 本籍率は $\frac{\text{本籍人口}}{\text{住民登録人口(280,618)人}} \times 100$

外国人人口の推移

各年9月30日現在



資料：政策経営局統計情報課「外国人の人口」

国籍別外国人人口

令和7年9月末現在

	総数	中国	ベトナム	韓国	フィリピン	ネパール	その他
横浜市	135,429	47,827	14,503	12,481	9,764	10,113	40,741
戸塚区	5,656	1,980	773	528	390	376	1,609

資料：政策経営局統計情報課「外国人の人口」

人口



戸塚区のマスコット ウナシー

町別世帯・人口・面積

令和7年12月31日現在

町名	面積 (km ²)	世帯数	人口			人口増加数 (10年前)	人口密度 (人/km ²)	女100人 につき男	1世帯 あたり人員
			総数	男	女				
区全体	35.701	132,952	280,519	137,668	142,851	4,091	7857.5	96.4	2.11
下倉田町	1.373	6,303	12,357	6,229	6,128	△ 400	9000.0	101.6	1.96
上倉田町	1.498	7,235	14,809	7,450	7,359	438	9885.8	101.2	2.05
吉田町	1.078	5,689	11,962	5,946	6,016	3,342	11096.5	98.8	2.10
矢部町	1.110	8,131	16,599	8,190	8,409	797	14954.1	97.4	2.04
鳥が丘	0.426	1,475	3,299	1,594	1,705	△ 126	7744.1	93.5	2.24
戸塚町	3.307	16,572	35,337	17,627	17,710	2,736	10685.5	99.5	2.13
汲沢町	1.366	3,398	6,615	3,173	3,442	△ 543	4842.6	92.2	1.95
汲沢一丁目	0.257	1,875	3,542	1,653	1,889	△ 139	13782.1	87.5	1.89
汲沢二丁目	0.168	984	2,268	1,119	1,149	△ 177	13500.0	97.4	2.30
汲沢三丁目	0.168	1,026	2,285	1,131	1,154	123	13601.2	98.0	2.23
汲沢四丁目	0.146	617	1,274	618	656	△ 132	8726.0	94.2	2.06
汲沢五丁目	0.122	649	1,527	753	774	△ 86	12516.4	97.3	2.35
汲沢六丁目	0.151	885	2,040	1,014	1,026	93	13509.9	98.8	2.31
汲沢七丁目	0.155	966	2,150	1,040	1,110	74	13871.0	93.7	2.23
汲沢八丁目	0.152	856	1,775	843	932	125	11677.6	90.5	2.07
深谷町	1.753	6,020	12,197	5,970	6,227	47	6957.8	95.9	2.03
原宿一丁目	0.181	931	1,963	976	987	△ 172	10845.3	98.9	2.11
原宿二丁目	0.248	716	1,340	646	694	△ 37	5403.2	93.1	1.87
原宿三丁目	0.376	1,547	3,120	1,483	1,637	△ 203	8297.9	90.6	2.02
原宿四丁目	0.384	1,629	2,981	1,371	1,610	△ 353	7763.0	85.2	1.83
原宿五丁目	0.183	1,233	2,275	1,074	1,201	△ 16	12431.7	89.4	1.85
俣野町	1.248	2,403	4,471	2,083	2,388	△ 585	3582.5	87.2	1.86
東俣野町	1.528	1,967	4,006	2,025	1,981	△ 186	2621.7	102.2	2.04
影取町	0.363	1,022	2,112	1,045	1,067	△ 170	5818.2	97.9	2.07
小雀町	1.894	2,073	4,363	2,219	2,144	△ 191	2303.6	103.5	2.10
舞岡町	2.377	3,394	7,231	3,603	3,628	78	3042.1	99.3	2.13
南舞岡一丁目	0.151	680	1,471	676	795	△ 196	9741.7	85.0	2.16
南舞岡二丁目	0.082	407	877	407	470	△ 101	10695.1	86.6	2.15
南舞岡三丁目	0.163	624	1,257	607	650	△ 85	7711.7	93.4	2.01
南舞岡四丁目	0.157	772	1,616	766	850	△ 97	10293.0	90.1	2.09
柏尾町	0.863	2,989	6,589	3,220	3,369	△ 616	7635.0	95.6	2.20
上柏尾町	0.430	1,635	3,528	1,787	1,741	143	8204.7	102.6	2.16
平戸町	1.050	4,648	9,647	4,699	4,948	86	9187.6	95.0	2.08
平戸一丁目	0.191	1,450	3,154	1,623	1,531	△ 234	16513.1	106.0	2.18
平戸二丁目	0.217	1,267	2,798	1,391	1,407	△ 160	12894.0	98.9	2.21
平戸三丁目	0.322	1,737	3,884	1,926	1,958	101	12062.1	98.4	2.24
平戸四丁目	0.191	906	1,969	924	1,045	△ 118	10308.9	88.4	2.17
平戸五丁目	0.207	1,013	2,240	1,094	1,146	△ 36	10821.3	95.5	2.21
品濃町	1.900	8,018	17,975	8,474	9,501	846	9460.5	89.2	2.24
川上町	1.396	3,810	7,632	3,596	4,036	△ 136	5467.0	89.1	2.00
前田町	0.521	4,128	9,943	4,904	5,039	440	19084.5	97.3	2.41
秋葉町	0.552	3,100	7,102	3,455	3,647	1,657	12865.9	94.7	2.29
名瀬町	2.948	6,624	13,673	6,615	7,058	△ 1,066	4638.1	93.7	2.06
上矢部町	2.087	8,276	18,006	9,020	8,986	△ 511	8627.7	100.4	2.18
上品濃	0.261	1,272	3,260	1,609	1,651	△ 163	12490.4	97.5	2.56

資料:政策経営局統計情報課「町丁別人口(住民基本台帳による)」

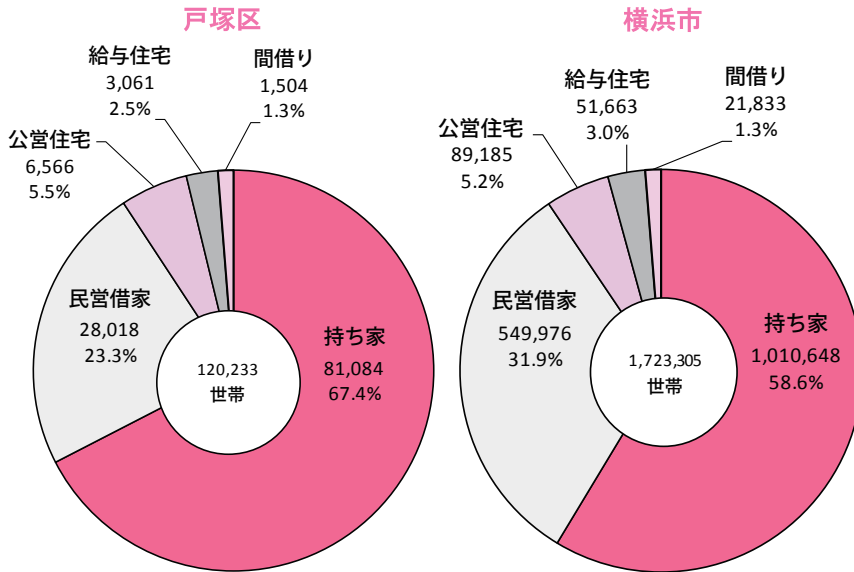
※国勢調査の結果に転入・転出や出生・死亡を加減して算出する推計人口では、行政区を単位として集計を行っているため、町別の人口については、住民基本台帳に記録されている人数を用いており、区の合計値が推計人口とは異なります。



住宅

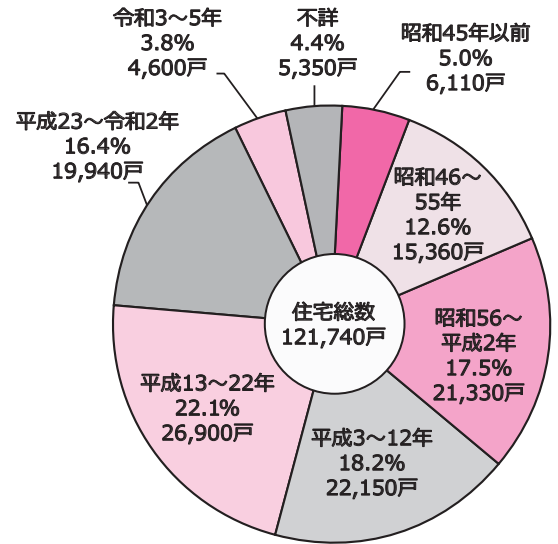
■ 住宅の所有形態別世帯数

令和2年10月1日現在



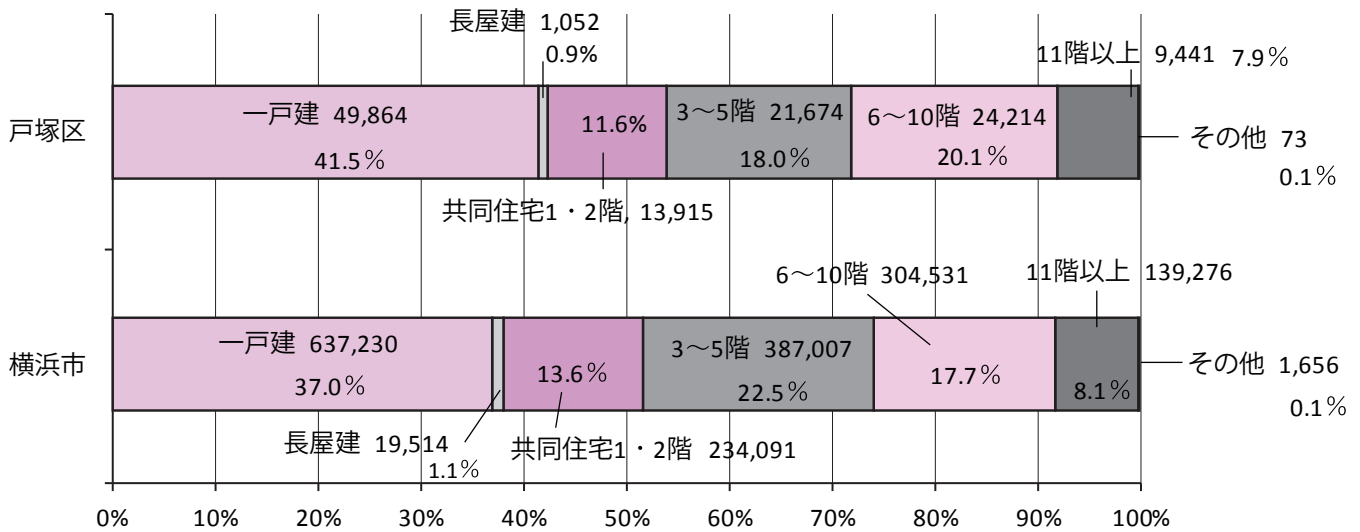
資料：令和2年国勢調査

■ 建築時期別住宅数割合



令和5年10月1日現在
資料：令和5年住宅・土地統計調査

■ 住宅の建て方別世帯数



注1：共同住宅は、世帯が住んでいる階。
注2：建て方別世帯数の合計は、総世帯数と一致しません。

資料：令和2年国勢調査

■ 着工新設住宅戸数

各年度中

	戸数	戸数				延べ面積 (㎡)	
		持ち家	貸家	給与住宅	分譲住宅	1戸当たり	
令和2年度	1,276	308	259	-	709	114,644	89.8
令和3年度	1,100	338	197	-	565	102,156	92.9
令和4年度	1,539	274	534	1	730	123,897	80.5
令和5年度	1,708	229	349	1	1,129	139,883	81.9
令和6年度	1,606	228	220	29	1,129	135,386	84.3

資料：神奈川県内建築着工統計

土地

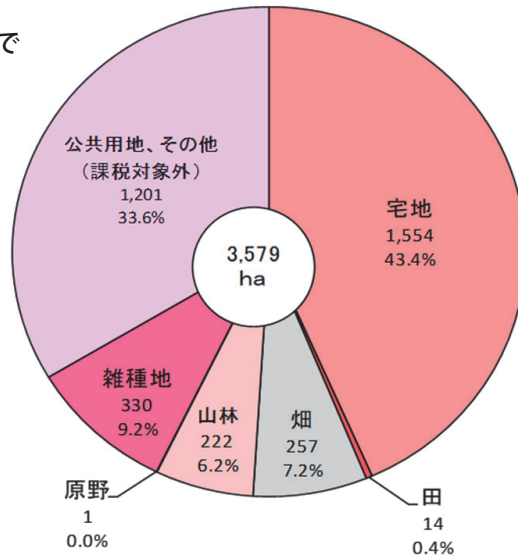


戸塚区のマスコット ウナシー

■ 土地利用

戸塚区では、年々宅地開発が進んでおり、令和7年10月現在で区域面積の約4割が宅地となっています。

地目別土地面積 令和7年10月1日現在



資料: 戸塚区税務課

■ 公園・緑

区内の公園は、幅広いレクリエーションやスポーツに対応する広域公園や総合公園など23か所(舞岡、小雀、俣野、舞岡八幡山しぜん、俣野別邸庭園、戸塚、戸塚西、東俣野中央、上品濃、川上、秋葉台、豊田中央、踊場、品濃中央、上矢部坂本、三王山、谷矢部池、宮谷西、舞岡下谷、影取北、上矢部あおぞら、柏尾町みらい緑地、境川遊水地(県立))と市民生活に最も身近な街区公園208か所の計231か所、18区中2位の公園数です。

緑の保全是都市の環境、景観を守るうえで欠かせません。区内6か所の市民の森やふれあいの樹林もそのひとつです。

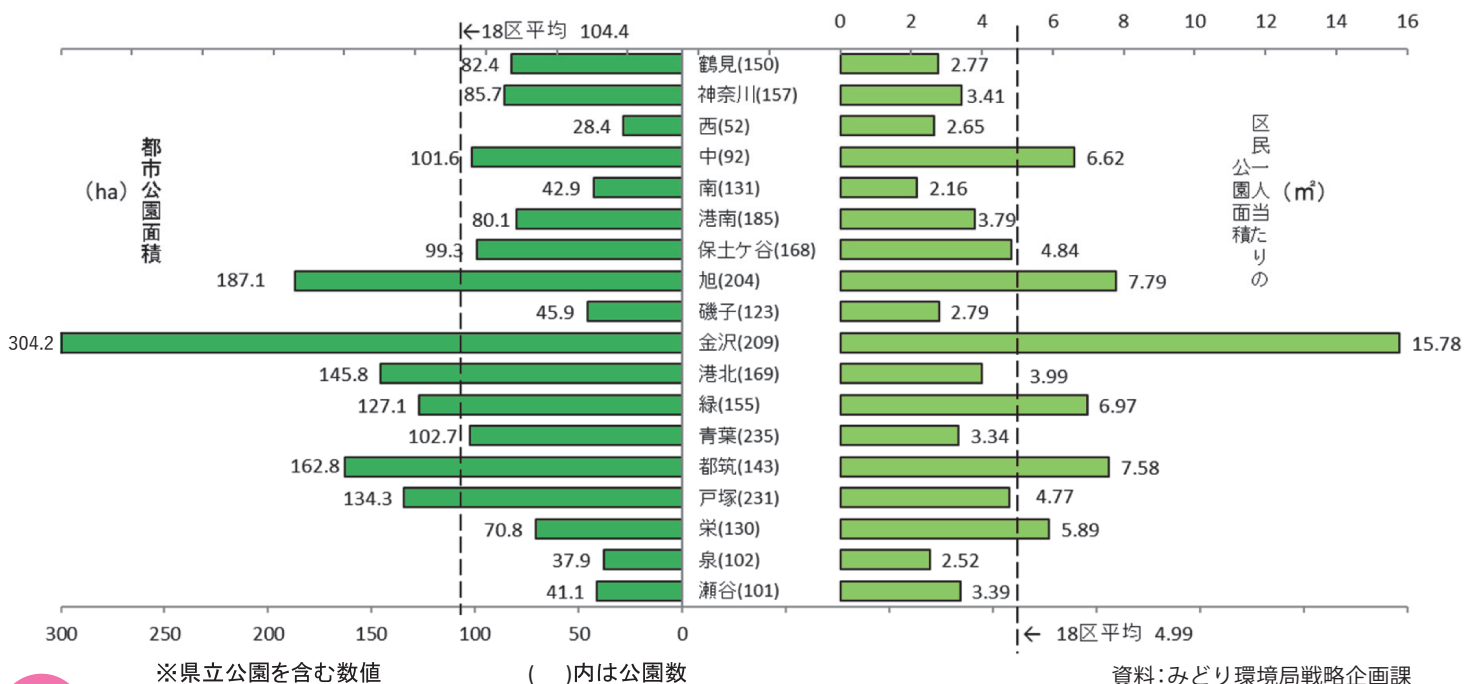
令和7年4月1日現在

名称	場所	面積 (ha)
まさかりが淵市民の森	汲沢町 深谷町	6.5
ウイトリッヒの森	俣野町	3.2
舞岡ふるさとの森	舞岡町	19.5
深谷市民の森	深谷町	3.1
上矢部ふれあいの樹林	上矢部町	1.3
名瀬・上矢部市民の森	名瀬町 上矢部町	15.2

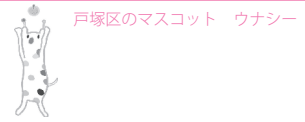
資料: みどり環境局公園緑地事業課

区別都市公園数・都市公園総面積・区民1人当たりの公園面積

令和7年3月31日現在



資料: みどり環境局戦略企画課



生活と環境

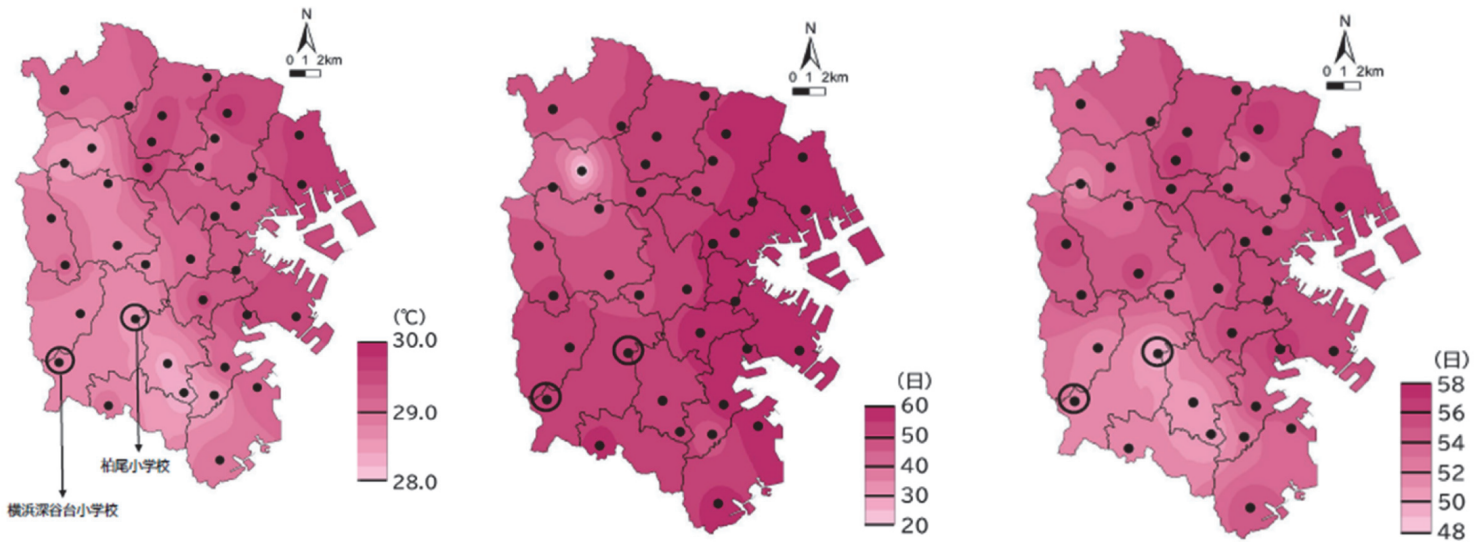
■ 気温観測データ

令和7年7～8月

平均気温

熱帯夜日数

真夏日日数



戸塚区の観測地点は横浜深谷台小学校と柏尾小学校です。

資料:みどり環境局環境科学研究所

※この分布図は逆距離加重法（IDW法）という手法を用いて観測地点間を補間し、作成しています。

そのため、観測地点の値と分布図の色分けが同じにならない場合もあります。

■ 戸塚区観測データ

■ 令和4年～令和7年の市内の観測結果（各年7～8月の観測地点別の集計結果）

		令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
柏尾小学校	平均気温(°C)	26.9	28.3	28.6	28.5
	最高気温(°C)	34.2	35.5	35.8	36
	熱帯夜日数(日)	32	46	48	54
	真夏日日数(日)	37	51	51	49
横浜深谷台小学校	平均気温(°C)	27.1	28.5	28.6	28.7
	最高気温(°C)	35.5	36.6	37.0	37.7
	熱帯夜日数(日)	32	46	45	54
	真夏日日数(日)	43	57	50	52
【参考】市内約40地点 最低(最少)地点～最高(最多)地点	平均気温(°C)	26.6～28.3	28.0～29.6	28.4～29.8	28.2～29.9
	最高気温(°C)	34.2～37.8	35.4～39.4	35.8～39.0	36.0～40.0
	熱帯夜日数(日)	22～44	20～54	29～57	21～59
	真夏日日数(日)	33～48	51～60	49～55	49～57

令和7年7～8月の柏尾小学校における最高気温は、市内36地点の中で最低値でした。

資料:みどり環境局環境科学研究所

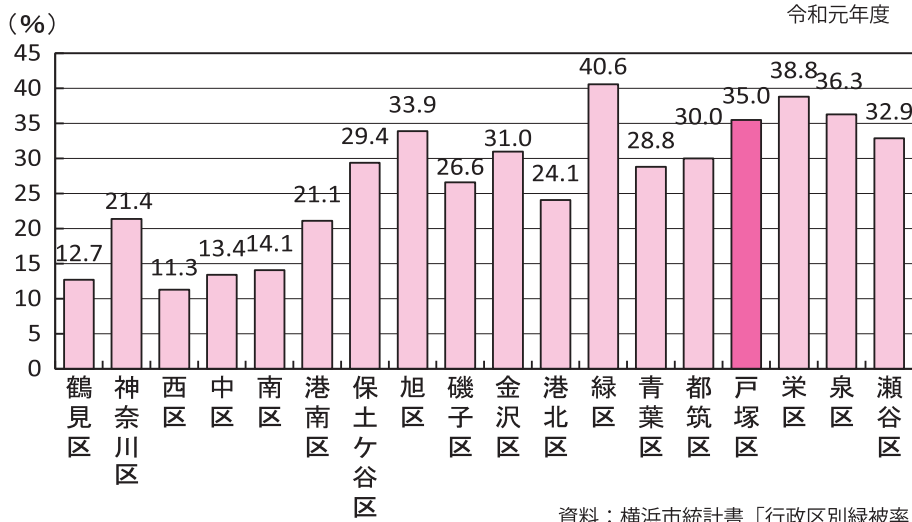
令和7年7～8月の柏尾小学校における真夏日日数は、市内36地点の中で他1点と並び最小値でした。

生活と環境

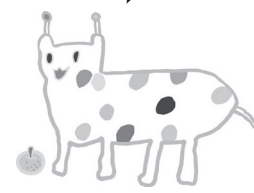


戸塚区のマスコット ウナシー

■ 緑被率



緑被率は、緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合だよ。
戸塚区の緑被率は35%で、前回調査に比べて1.5ポイント減少しているんだ。緑を大切にしよう！

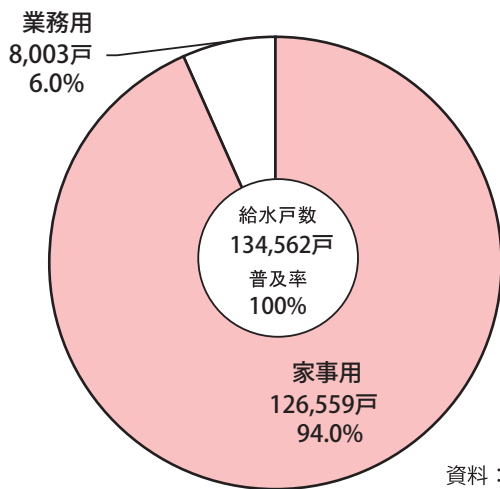


戸塚区のマスコット ウナシー

資料：横浜市統計書「行政区別緑被率」

■ 上水道の状況

令和6年度末



資料：水道局

■ 下水道の状況

令和6年度末

総人口	281,776人
処理区域面積	2,488 ha
処理区域人口	281,535人
下水道普及率	99.9%

資料：横浜市統計書「公共下水道普及状況」

上水道は100%と市内全域に普及しています。給水戸数の94.0%は家事用で、6.0%は業務用(商店、工場、病院等)などだよ。



水道局キャラクター「はまピョン」

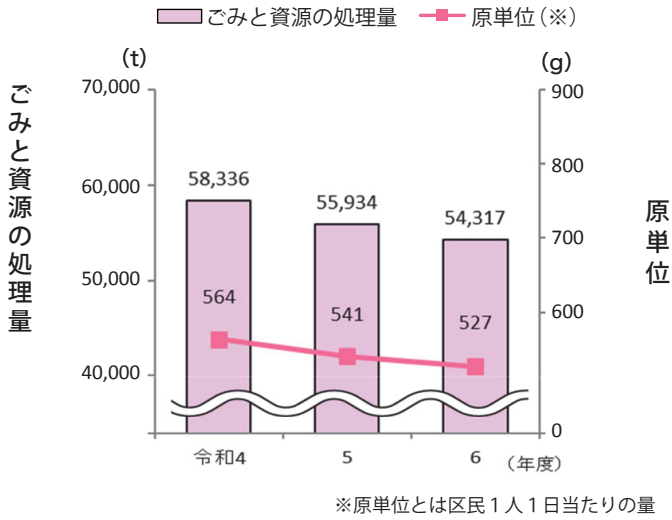


生活と環境

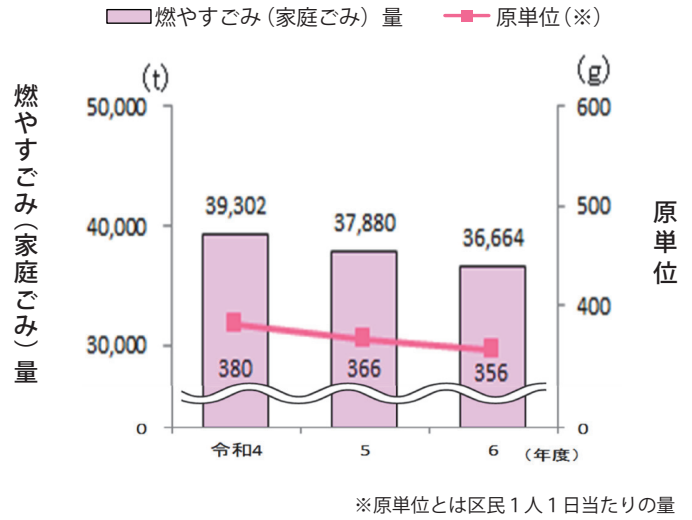
■ ごみと資源 (戸塚区)

資料：資源循環局政策調整課

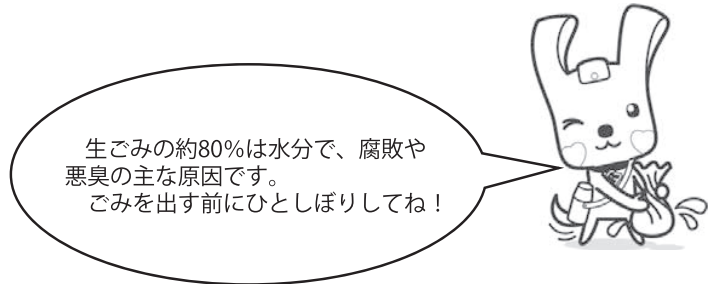
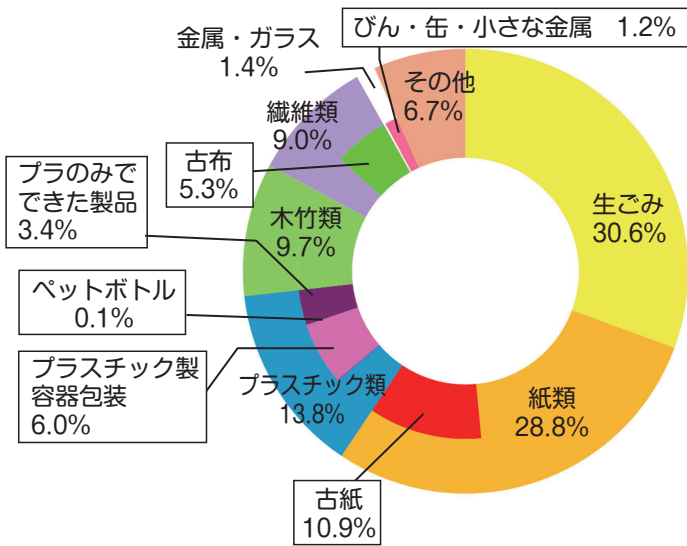
ごみと資源の処理量及び原単位



燃やすごみ(家庭ごみ)量及び原単位



家庭から出される燃やすごみの中身(横浜市) 令和6年度



横浜市資源循環局のマスコット イーオ

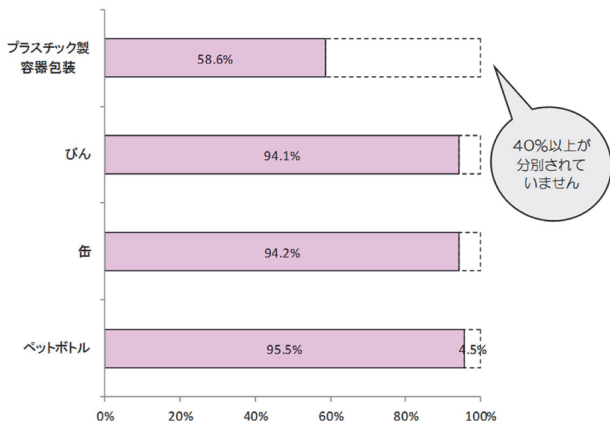
燃やすごみの中には資源がいっぱい!

「燃やすごみ」の中には、分別してリサイクルが可能なプラスチック資源（プラスチック容器包装、プラスチックのみでできた製品）や資源化可能な紙類（古紙）などがまだまだ多く含まれています。

分別対象となるプラスチック資源は全体の約9.4%を占めています。また資源化可能な紙類（古紙）は全体の約10.9%を占めています。

資源として出された割合(分別協力率)(横浜市) 令和6年度

「分別協力率」= 資源化量 ÷ (資源化量 + 燃やすごみ中の資源物量) × 100 (%)



福祉・保健



戸塚区のマスコット ウナシー

■ 高齢者福祉

高齢社会を迎え、介護が必要となった多くの方が介護保険サービスを利用されています。

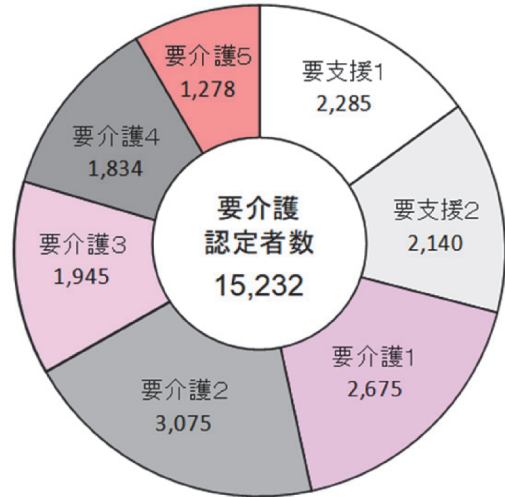
高齢・介護施設

令和7年12月1日現在

施設の種別	施設名	入所定員
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	松みどりホーム	72
	聖母の園	76
	太陽の園	138
	しらゆり園	140
	しなの森のさと	104
	和みの園	80
	ライフヒルズ舞岡苑	95
	恒春の丘	180
	来夢の里	110
	けいあいの郷影取	108
リアメゾン戸塚	110	
介護老人保健施設	ソフィア横浜	100
	ヒューマンライフケア横浜	132
	グリーンワーフ東戸塚	120
	ハートケア横浜小雀	151
	横浜莫愁苑	108
	うららの里	100
	ヒルズ東戸塚	120
	千の星・よこはま	120
	リハパーク舞岡	100
介護療養型医療施設	十慈堂病院	48
養護老人ホーム	聖母の園	50
	名瀬の森	120
軽費老人ホーム	ベタニヤ・ホーム	50
	ケアハウス	ケアハウスゆうあい

要介護認定者状況

令和7年3月31日 現在



資料：戸塚区高齢・障害支援課

資料：戸塚区高齢・障害支援課

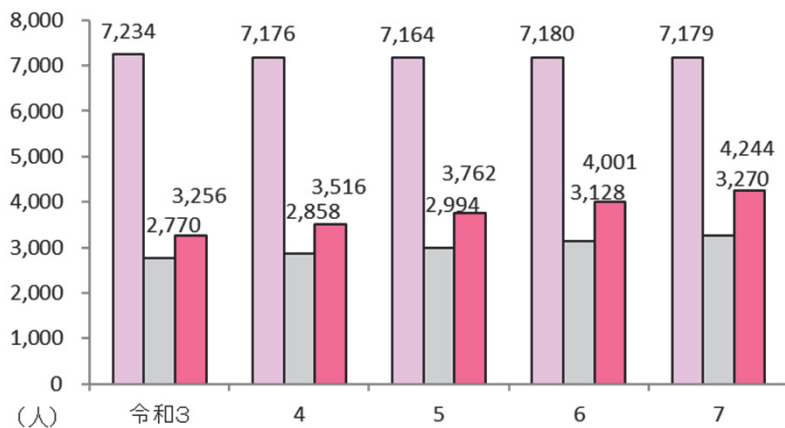
■ 障害者福祉

身体障害、知的障害、精神障害のある方々や難病患者の方々に対し、様々な生活上の制約をできるだけ軽減し、地域での自立した生活や社会参加が可能となるよう、相談やサービス提供を行っています。

障害者手帳所持者数

各年 3月31日現在

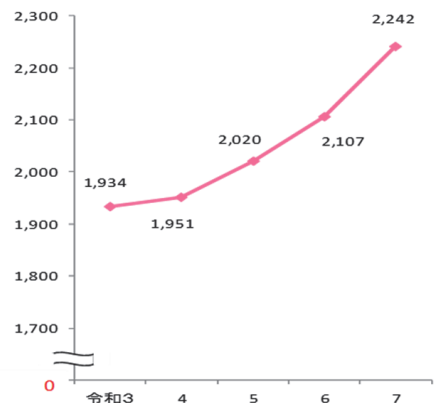
□ 身体障害者手帳 □ 愛の手帳(知的障害者) ■ 精神障害者保健福祉手帳



資料：戸塚区高齢・障害支援課

指定難病(特定疾患)患者数(※)の推移

(人) 各年 3月31日現在



※指定難病(特定疾患)医療受給者証所持者数

資料：戸塚区高齢・障害支援課

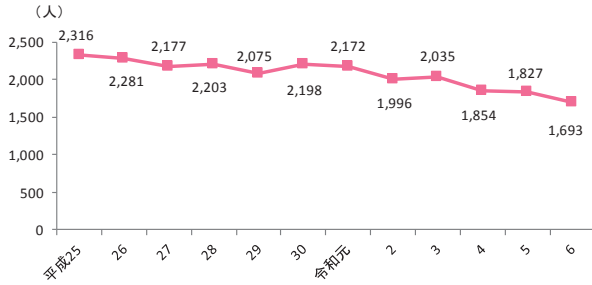


福祉・保健

■ 児童福祉

出生数の推移

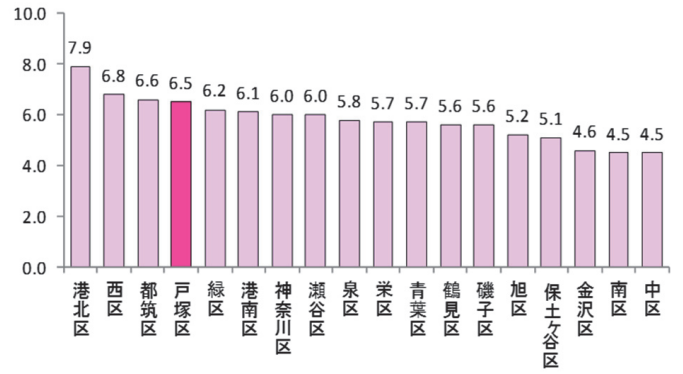
各年中



資料：令和6年 人口動態統計資料「人口動態総覧」

区別出生率（人口千対）

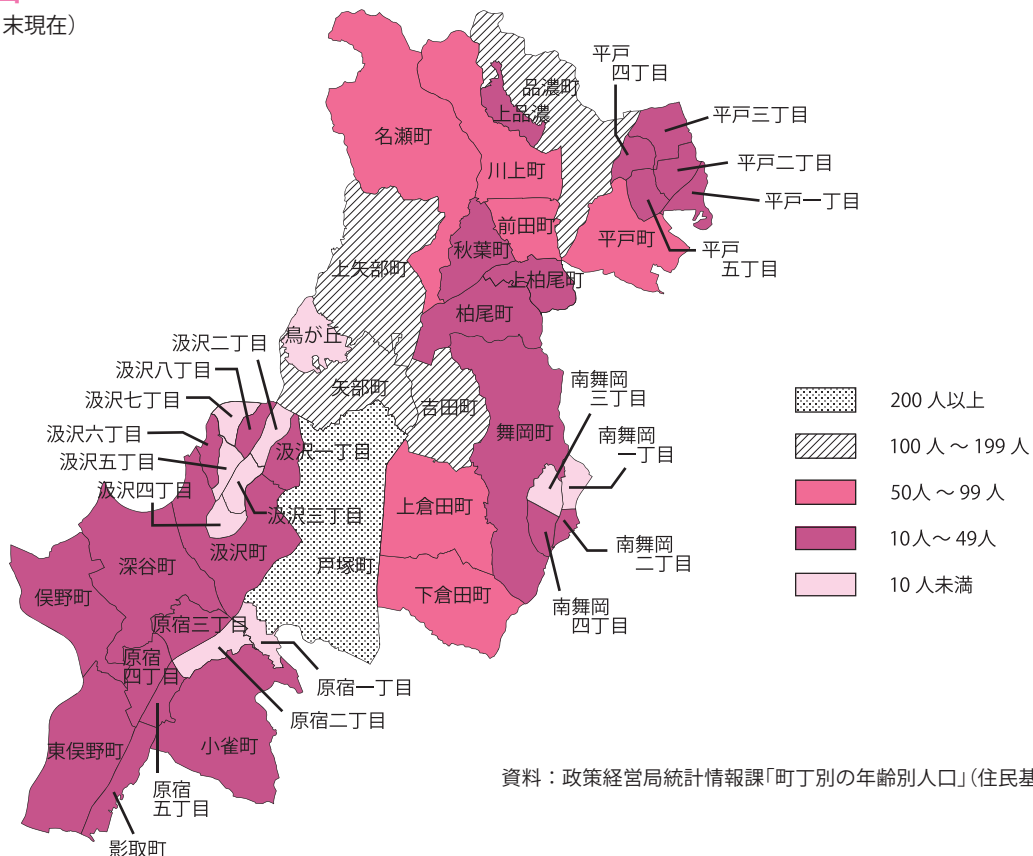
令和5年中



資料：横浜市統計書「福祉保健センター別人口動態及び人口動態率」

町別0歳人口

(令和7年9月末現在)



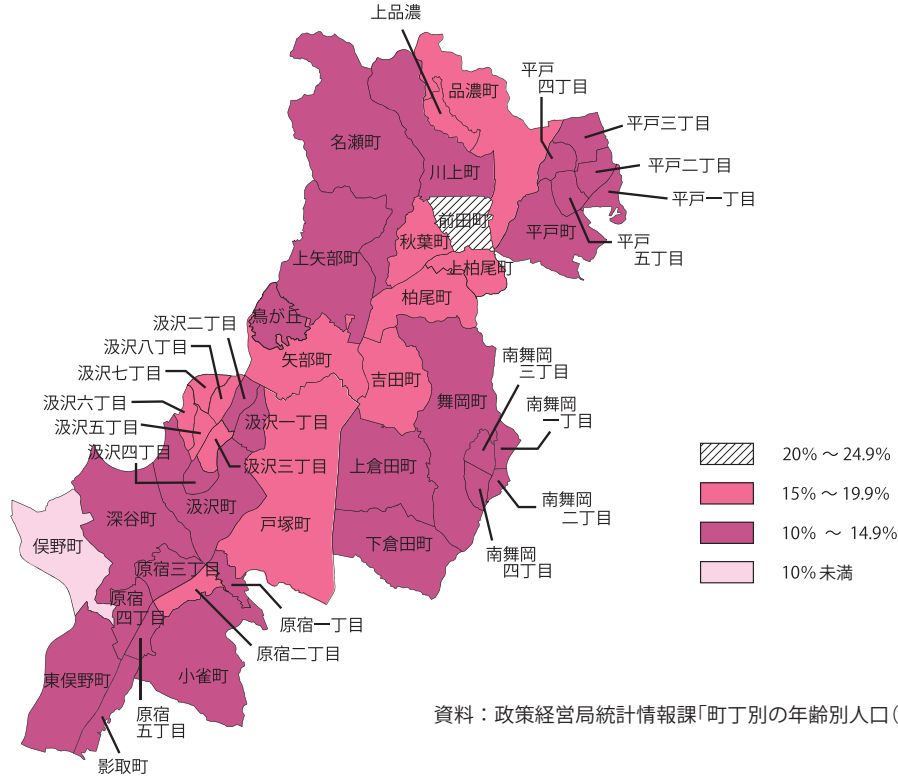
資料：政策経営局統計情報課「町別の年齢別人口」(住民基本台帳による)

福祉・保健



戸塚区のマスコット ウナシー

町別18歳未満比率 令和7年9月末現在



生活保護

資料：生活保護統計月報

生活保護制度は、生活に困っている人々に対して、生活保護法に基づき、最低生活を保障するとともに、自立した生活が送れるように援助する制度です。被保護世帯数は微増傾向となっております。

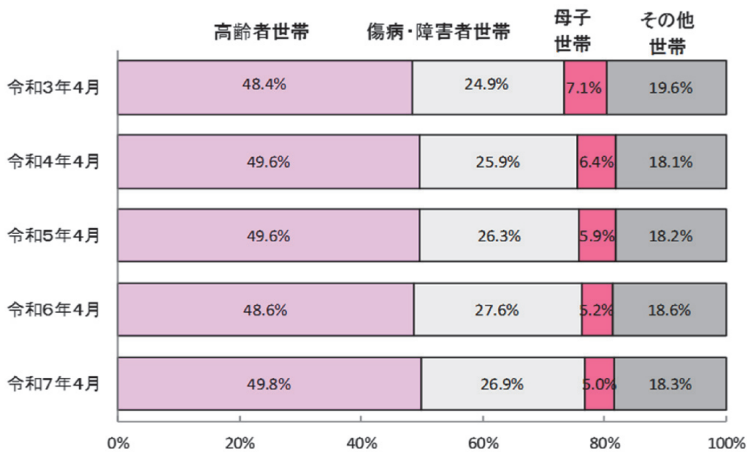
被保護世帯数・人員状況

令和7年10月1日現在

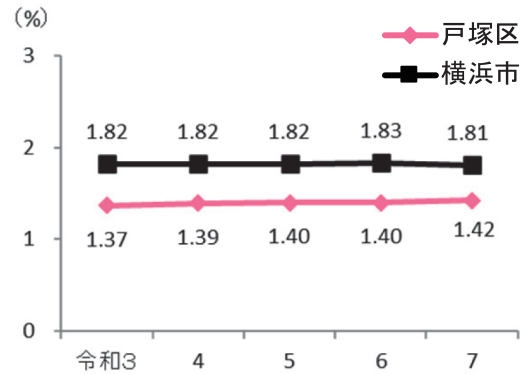
	被保護世帯	被保護人員
戸塚区	3,142 世帯 (3,110)	3,991 人 (4,015)
横浜市	56,160 世帯 (56,051)	68,135 人 (68,566)

注：()内は令和6年10月1日時点の数値

世帯類型別被保護世帯構成率の推移



保護率の推移 各年4月1日現在



注：保護率は人口100人当たりの保護人員

戸塚区の保護率は微増傾向だね。



戸塚区のマスコット ウナシー



福祉・保健

■ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域住民と同じ立場で、悩みや困りごとを抱える方・援助を必要とする方の相談相手となり、地域でのひとり暮らし高齢者の見守り活動などを行い、日々活躍しています。戸塚区では、約300人の民生委員・児童委員が担当区域ごとに活動しています。

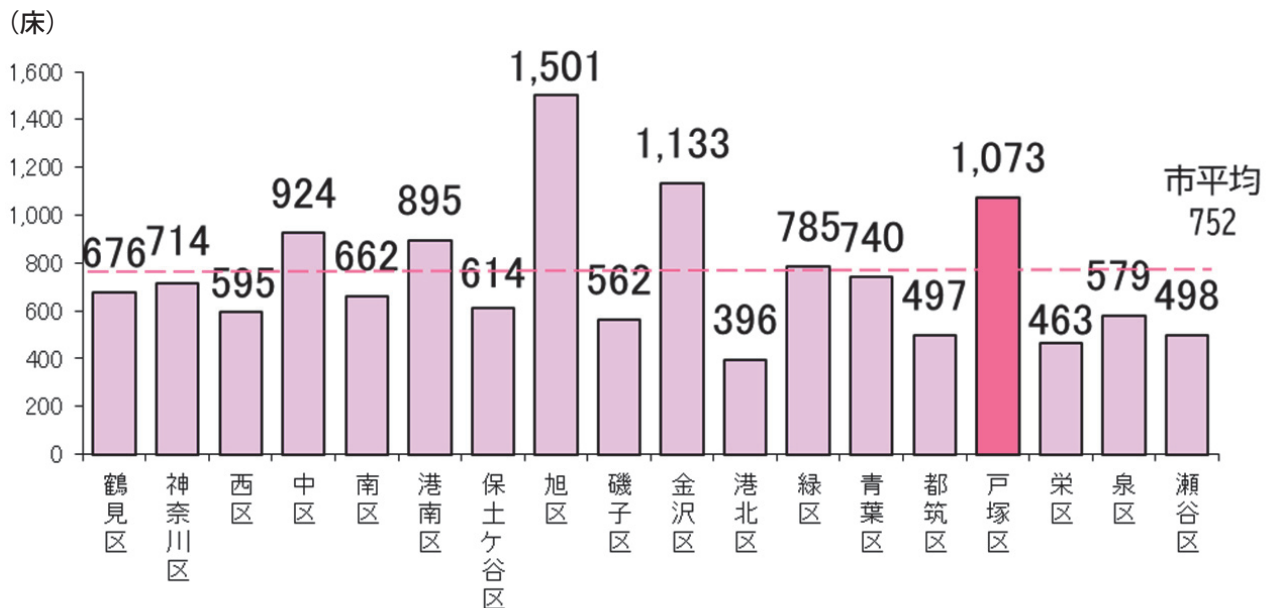
民生委員・児童委員の中で、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員は、児童福祉関係機関との連絡調整や、子育て中の世帯への支援等を行い、活動しています。

令和7年3月31日現在

民生委員・児童委員数	328人
うち主任児童委員数	35人

資料：戸塚区福祉保健センター事業概要

■ 区別病院病床数（人口10万人対） 令和6年3月31日現在



■ 医療施設数

令和7年3月31日現在（概数）

	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	13	199	127
病床数	2,931	92	-

資料：医療局医療安全課

健康保険・年金



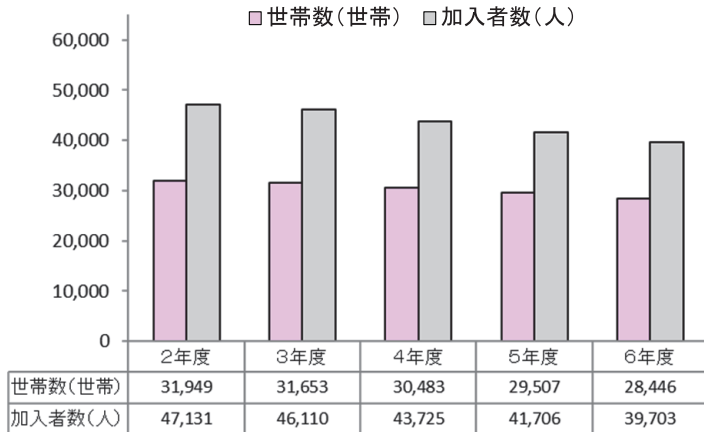
戸塚区のマスコット ウナシー

資料：令和6年度戸塚区福祉保健センター事業概要

■ 国民健康保険(各年3月31日現在)

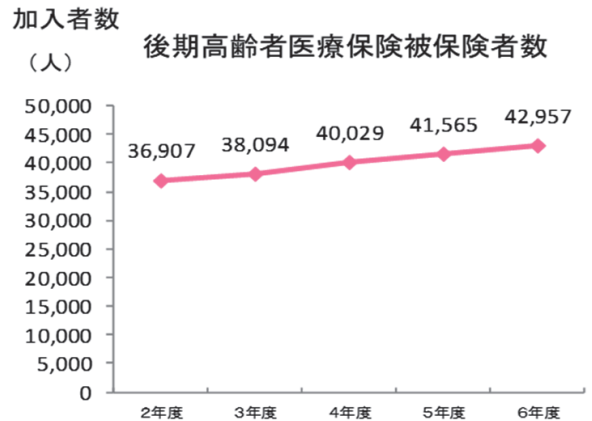
医療保険制度の中には、職場を通して加入する「健康保険」、75歳以上(一定の障害がある方は65歳以上)の方が加入する「後期高齢者医療制度」、各市町村が運営する「国民健康保険」があります。

後期高齢者医療または職場の健康保険に加入されている方、生活保護を受けている方以外は、すべての方が国民健康保険に加入するよう法律で定められています。



■ 後期高齢者医療制度(各年3月31日現在)

後期高齢者医療制度は、国民皆保険を維持しつつ、将来にわたって医療保険制度を維持可能なものとしていくための医療保険制度の見直しの一つとして平成20年4月から施行されました。



■ 介護保険

介護保険は、平成12年4月1日から始まった制度で、65歳以上の方を1号被保険者、40歳以上64歳までの医療保険加入の方を2号被保険者として、要介護認定を受けたうえで、介護サービスを利用する制度です。

各年3月31日現在(人口は次年度4月1日現在)

	人口(人)	※第1号被保険者数(人)	人口比(%)
令和4年度	283,155	73,059	25.80
令和5年度	282,432	73,320	25.96
令和6年度	281,776	73,634	26.13

※第1号被保険者…65歳以上の市民の方

■ 国民年金

日本に住むすべての人が、20歳から60歳になるまで国民年金に加入します。

60歳までに老齢基礎年金の受給資格を満たしていない場合や、40年の納付済期間がないため老齢基礎年金を満額受給できない場合などで年金額の増額を希望するときは、60歳以降でも国民年金に任意加入することができます。(厚生年金保険、共済組合等加入者を除く)

国民年金第1号被保険者数(加入者数は各年3月末現在、免除者数は各年2月末現在)

	強制加入者	任意加入者	法定免除者	申請免除、学生納付特例者	免除者合計	免除率(%)
令和4年度	28,201	629	2,955	8,669	11,624	41.4
令和5年度	27,901	665	3,005	8,644	11,649	41.3
令和6年度	27,446	666	3,046	8,357	11,403	41.5

※国民年金第1号被保険者…日本国内に住所があり、厚生年金や共済組合に加入していない20歳以上60歳未満の方

受給状況

令和7年3月末現在

新法		旧法	
種類	受給者数	種類	受給者数
老齢基礎年金	69,120	老齢年金	123
障害基礎年金	4,611	通算老齢年金	149
		5年年金	11
		障害年金	15
		母子年金	0
遺族基礎年金	438	遺児年金	0
寡婦年金	12	寡婦年金	0
合計	74,181	合計	298

令和7年3月末現在

無拠出年金	
種類	受給権者数
老齢福祉年金	0
障害基礎年金(再掲)	2,525

注 国民年金は、昭和36年4月1日に発足し、制度の成熟に合わせて昭和61年4月1日に大きな法改正をしました。この改正国民年金法を新法、それ以前の法を旧法と呼びます。



教育・文化

■ 学校の現況

学校数・在学者数・教員数

令和7年5月1日現在

	学校数	在学者数		教員数
		男	女	
幼稚園	16	2,066	1,008 / 1,058	210
小学校	27	13,599	6,967 / 6,632	893
中学校	12	6,603	3,366 / 3,237	414
高等学校	5	4,075	1,834 / 2,241	303
特別支援学校	1	35	18 / 17	43

※高等学校は定時制併置校含む

資料：令和7年度神奈川県学校基本統計

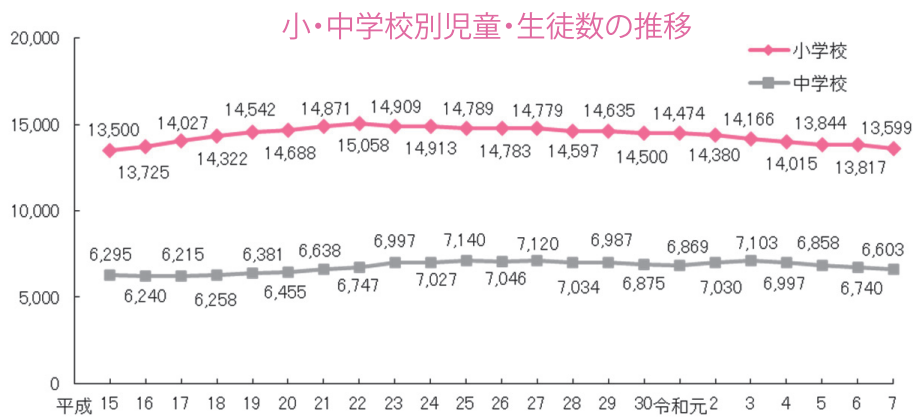
■ 公会堂利用状況

令和6年度

	利用回数	利用人数
講堂	316	
会議室	1,023	
合計	1,339	52,290

資料：戸塚公会堂

※令和6年4月～令和6年5月まで天井改修工事のため休館



■ 戸塚図書館利用状況

令和6年度

所蔵関係	利用関係	その他のサービス
所蔵冊数 188,018冊	個人貸出冊数 646,479冊	視覚障害者サービス
所蔵新聞数 18紙	予約件数 226,307件	対面朗読 21時間
所蔵雑誌数 84誌	登録者数 52,751人	団体貸出サービス
年間受入数 8,445冊	入館者数 554,177人	貸出冊数 832冊
	相談件数 12,626件	

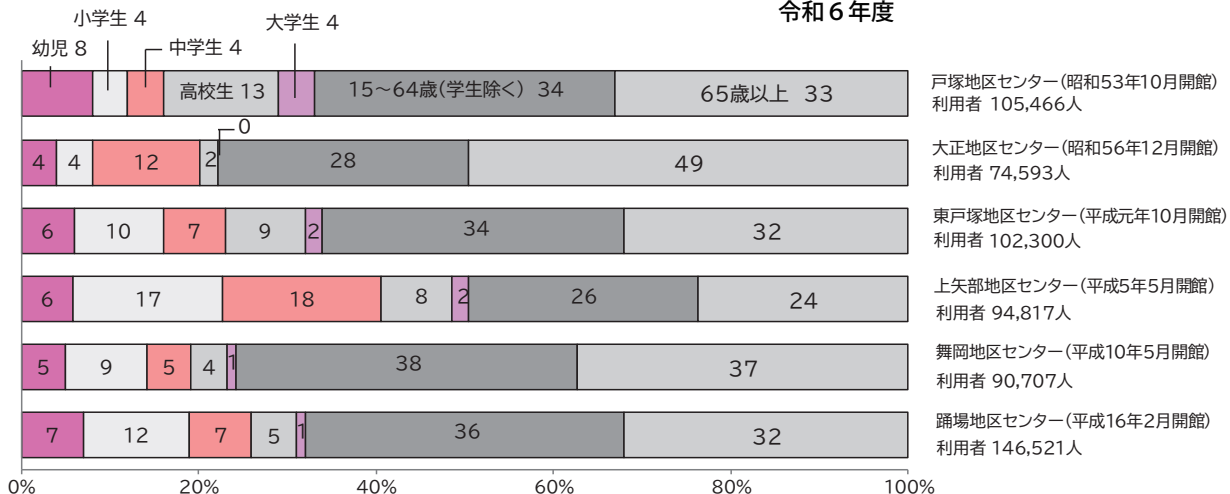
※ 所蔵関係の数値は個人貸出と団体貸出をあわせた数

※ 利用関係に関しては個人貸出の数

資料：「横浜市の図書館 2025」

■ 地区センター利用状況

令和6年度

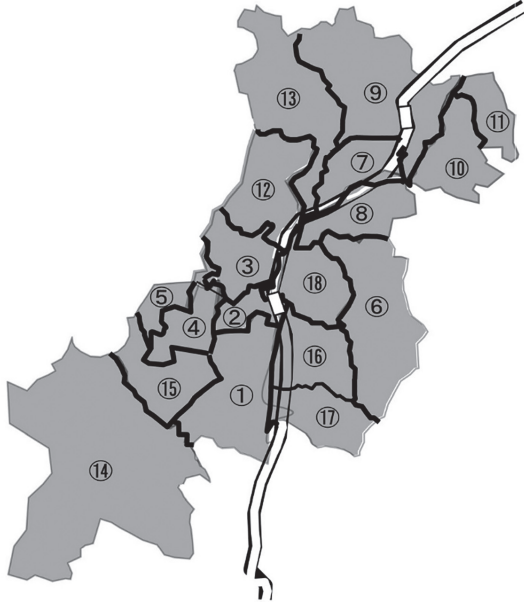


地域社会

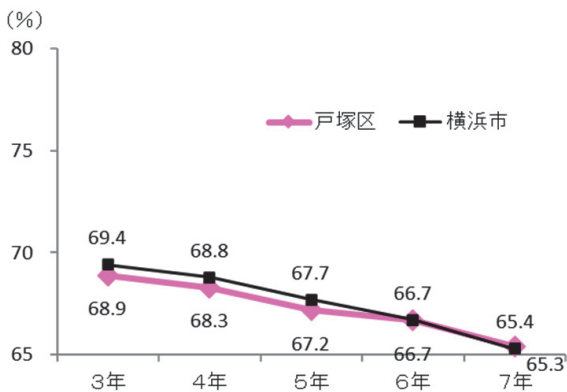


戸塚区のマスコット ウナシー

■ 地区連合町内会の状況



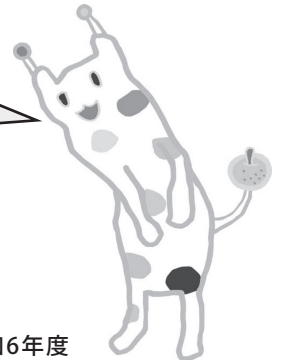
自治会町内会加入率の推移 各年4月1日現在



戸塚区の自治会町内会の加入率は、市内18区中13番目だよ。自治会町内会に入ろう！

資料：市民局地域活動推進課

資料：戸塚区地域振興課



戸塚区のマスコット ウナシー

令和7年4月1日現在

地区名	町内会数
戸塚第一地区連合町内会	28
戸塚第二地区連合町内会	3
戸塚第三地区連合町内会	15
踊場地区連合町内会	13
北汲沢連合町内会	5
舞岡地区連合町内会	6
川上地区連合町内会	5
柏尾地区連合町内会	9
東戸塚地区連合町内会	11
平戸地区連合町内会	7
平戸平和台地区連合町内会	3
上矢部連合町内会	16
名瀬連合町内会	13
大正連合町内会自治会	16
汲沢地区連合町内会	6
上倉田地区連合町内会	10
下倉田地区連合町内会	10
吉田矢部地区連合町内会	11
連合加入団体合計	187
連合未加入団体	32
合計	219

■ 要望・陳情の施策区分別件数

令和6年度

施策区分	件数(件)	割合(%)	施策区分	件数(件)	割合(%)
交通・道路	132	23.1	その他	10	1.8
市民利用施設	80	14.0	広報・広聴・市民相談・情報公開	7	1.2
保健・衛生・医療	49	8.6	文化・スポーツ	7	1.2
教育	46	8.1	市民活動	6	1.1
公害・環境保全・緑	36	6.3	経済・産業	5	0.9
職員(教職員を除く)	34	6.0	港湾・河川	4	0.7
子育て	33	5.8	都市経営・運営	4	0.7
ごみ・リサイクル	30	5.3	議会	3	0.5
戸籍・税金・保険年金	25	4.4	選挙	3	0.5
福祉	22	3.9	観光・シティセールス	3	0.5
防犯・防災・消防	17	3.0	人権・男女共同参画	1	0.2
都市整備・開発と住宅	13	2.3	上下水道	1	0.2
計			計	571	100.0

資料：戸塚区区政推進課



防災

■ 地域防災拠点・広域避難場所

地震発生!!



在宅避難



自宅が被害を受けたときは

自宅で安全を確保できる状態であれば、在宅避難をしましょう。



大火災が発生したときは



戸塚区のマスコット ウナシー

在宅避難には、慣れ親しんだ自宅で生活できる、プライバシーを確保できる、ペットと一緒に生活できるなどのメリットがあります。

日頃から、家具の転倒防止などの家の中の安全対策や、水や食料、トイレパックなどの備蓄をしておくことで、ストレスの少ない避難生活を送ることができます。

地域防災拠点

家屋の倒壊や焼失などにより自宅での生活が困難になったときに、一時的に避難生活をする場所です。地域の人が中心となり、学校や行政と連携して運営を行います。

学校名	所在地	学校名	所在地
名瀬小学校	名瀬町 776	汲沢小学校	汲沢 3-6-1
名瀬中学校	名瀬町 791-6	東汲沢小学校	汲沢 1-16-1
川上北小学校	川上町 63-1	戸塚中学校	戸塚町 4542
東品濃小学校	品濃町 559	戸塚小学校	戸塚町 132
品濃小学校	品濃町 504-1	南戸塚小学校	戸塚町 2790-3
平戸小学校	平戸町 542	南戸塚中学校	戸塚町 1842-1
平戸台小学校	平戸町 1165	倉田小学校	上倉田町 1426-6
境木中学校	平戸 3-48-2	豊田中学校	下倉田町 950
上矢部小学校	上矢部町 1463-4	汲沢中学校	汲沢町 550-2
川上小学校	秋葉町 203-2	深谷小学校	深谷町 1688-2
秋葉小学校	秋葉町 392-1	横浜深谷台小学校	深谷町 1312-1
柏尾小学校	柏尾町 1317	深谷中学校	深谷町1071
鳥が丘小学校	鳥が丘 53	大正小学校	原宿4-17-1
矢部小学校	矢部町 1698	大正中学校	原宿4-12-1
東戸塚小学校	吉田町 88	小雀小学校	小雀町 1845
舞岡中学校	舞岡町 226	東俣野小学校	東俣野町 1103-1
舞岡小学校	舞岡町 534	下郷小学校	戸塚町 2447-2
旧南舞岡小学校	南舞岡 4-15-1		

資料：戸塚区総務課

広域避難場所

大規模な火災が発生した場合、熱や煙から身を守るために、火災がおさまるまで一時的に避難する場所です。

広域避難場所	代表所在地
横浜市児童遊園地	保土ヶ谷区狩場町
戸塚カントリー倶楽部一帯	戸塚区川上町、名瀬町
八幡山一帯	戸塚区吉田町
金井公園	栄区金井町
横浜市消防訓練センター	戸塚区深谷町
俣野公園	戸塚区俣野町
旧深谷通信所	泉区和泉町、中田町
明治学院大学	戸塚区上倉田町
舞岡公園	戸塚区舞岡町
小雀公園	戸塚区小雀町
横浜カントリークラブ	保土ヶ谷区今井町

資料：戸塚区防災計画(震災対策編)資料編

※特定の場所に避難者が集中しないよう、あらかじめ居住地により地域防災拠点及び広域避難場所を指定しています。詳細は戸塚区 防災・区民マップや戸塚区ホームページを御確認ください。

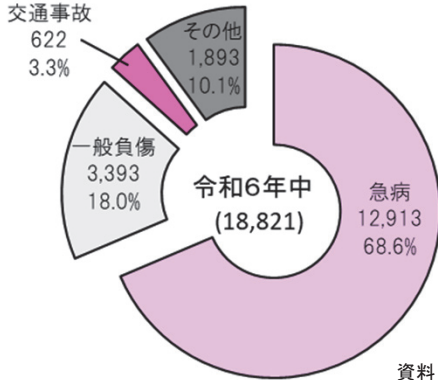
消防・警察



戸塚区のマスコット ウナシー

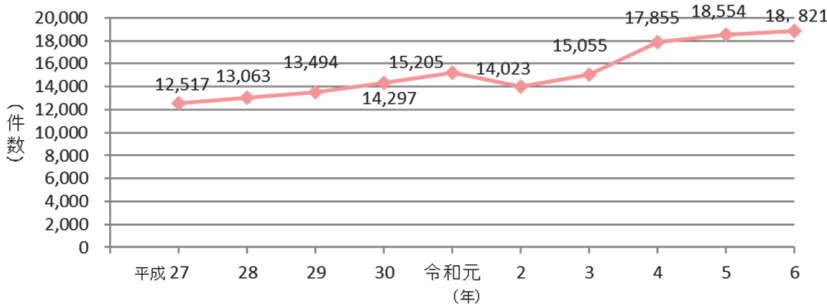
救急概況

救急件数（件数、構成比率）



資料：横浜市年報災害統計

救急件数推移



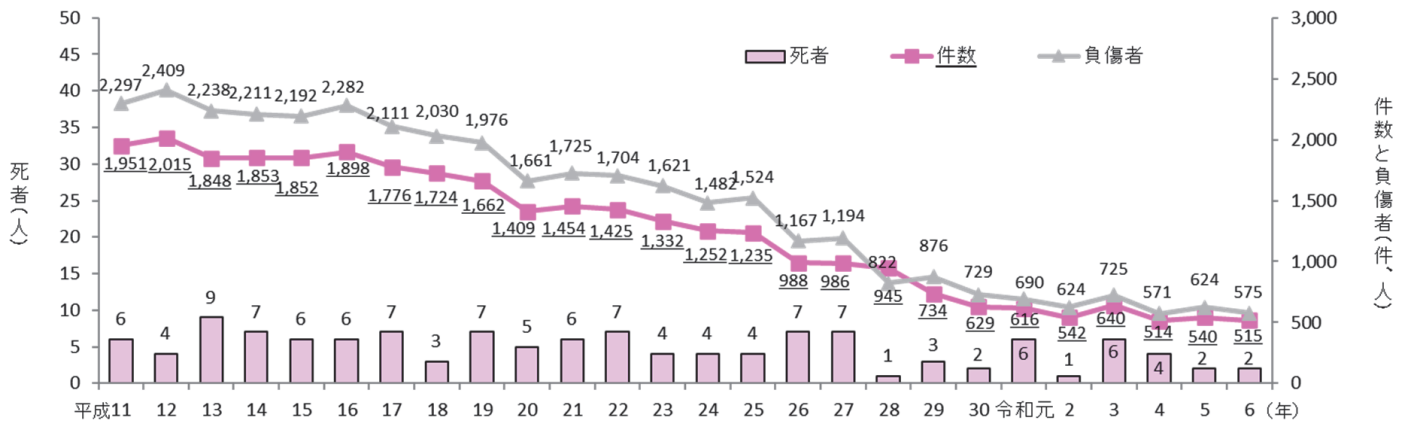
資料：横浜市年報災害統計

救急件数が増加しています。救急車を適正に利用するようにしよう。



横浜消防キャラクター「ハマくん」

交通事故発生状況

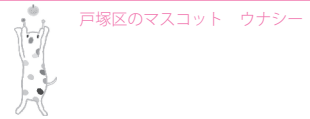


資料：神奈川県戸塚警察署交通課

刑法犯認知件数

年	総数	凶悪犯				粗暴犯				窃盗		知能犯		風俗犯	その他
		殺人	強盗	放火	不同意性交等	暴行	傷害	脅迫	恐喝	侵入盗	非侵入盗	詐欺	その他	わいせつ	
29	1,211	0	0	1	1	15	37	1	4	84	830	84	2	17	135
30	1,149	1	1	0	1	28	23	1	3	82	703	154	3	12	137
令和元	1,190	0	1	0	1	25	24	3	3	90	760	113	16	15	139
2	918	1	3	0	3	15	26	3	0	61	550	84	8	12	152
3	855	1	2	1	1	22	21	0	0	69	564	84	2	19	69
4	927	4	2	0	1	36	16	4	3	43	612	120	6	7	73
5	871	6	5	1	5	41	16	0	2	70	557	73	1	9	85
6	983	4	2	1	4	41	22	1	0	70	637	99	9	10	83

※強制性交等→不同意性交等に名称変更(R5.7~)



交通

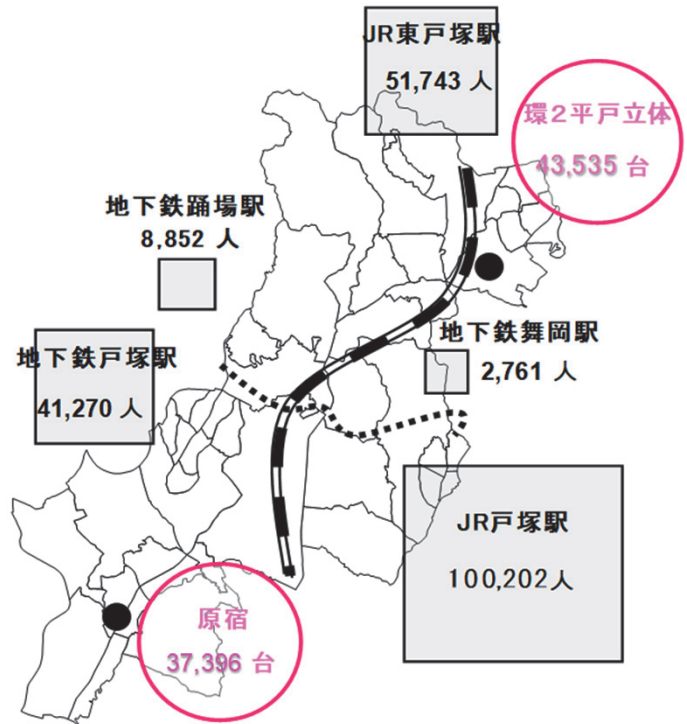
■ 交通量



自動車交通量(昼12時間)
 平戸立体:令和5年12月7日(木)
 原宿:令和5年11月14日(火)
 ●の地点の通過交通量(台)
 資料:令和5年度交通量調査報告書



鉄道乗車人員(1日平均)
 令和6年度平均
 資料:横浜市統計書「市営地下鉄」、
 「鉄道、軌道駅別利用人員」



自動車交通量 (昼 12 時間)

調査地点	調査道路名	平成 26 年度調査	平成 28 年度調査	平成 30 年度調査	令和 3 年度調査	令和 5 年度調査
平戸立体交差点から北(末吉橋)方向の地点	環状 2 号線	40,029	42,767	42,575	44,440	43,535
原宿交差点から南西(藤沢)方向の地点	国道 1 号	39,284	38,620	41,948	42,407	37,396

資料: 道路局企画課

■ 鉄道駅乗車人員

市内主要JR在来線駅乗車人員(1日平均)

令和6年度(単位:人)

横浜	戸塚	大船	鶴見	桜木町	長津田	新横浜	東戸塚	関内	菊名
373,010	100,202	91,259	71,965	72,477	56,211	49,813	51,743	53,011	36,248

資料:横浜市統計書「鉄道、軌道駅別利用人員」

地下鉄主要駅乗車人員(1日平均)

令和6年度(単位:人)

横浜	戸塚	あざみ野	日吉	上大岡	新横浜	湘南台	関内	踊場	舞岡
63,471	41,270	38,206	37,876	33,405	36,989	22,848	20,271	8,852	2,761

資料:横浜市統計書「市営地下鉄」

地下鉄戸塚駅は市内で2番目に地下鉄の乗車人員が多い駅だよ!



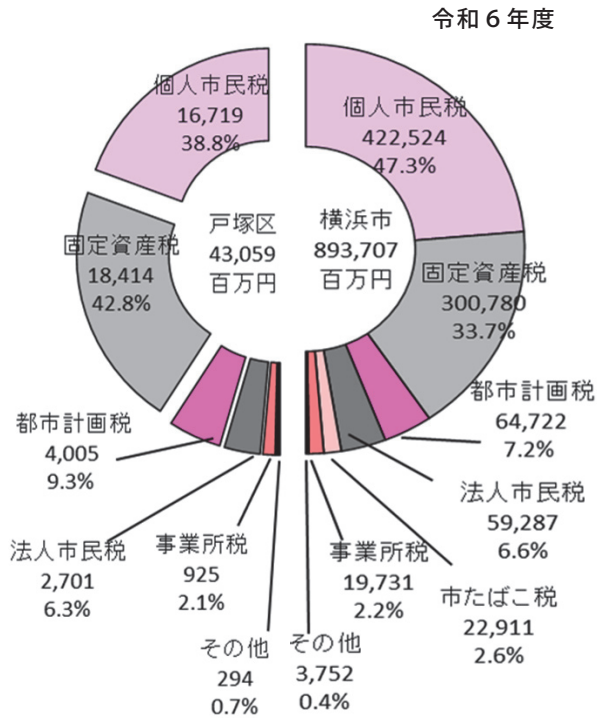
交通局キャラクター
「はまりん」

市 税



戸塚区のマスコット ウナシー

市税収入の税目構成額



資料：戸塚区税務課

課税額・納税者数

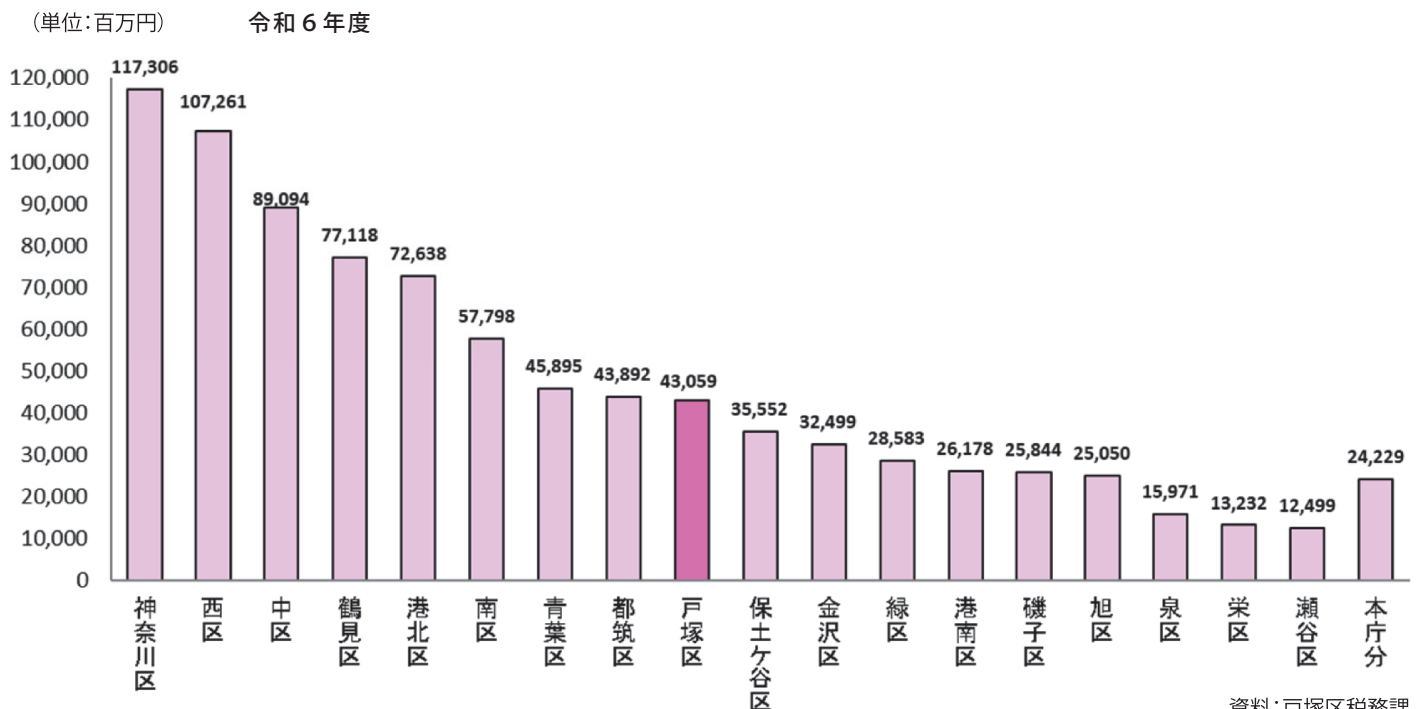
令和6年5月1日

	市県民税		固定資産税	
	課税額 (千円)	納税者数 (人)	課税額 (千円)	納税者数 (法人・個人)
横浜市	582,352,029	2,155,920	357,780,380	1,312,305
鶴見区	43,753,662	177,382	34,620,802	102,949
神奈川区	41,038,901	151,017	24,032,061	87,104
西区	22,328,525	67,717	35,613,932	48,647
中区	31,657,234	89,521	29,050,660	64,850
南区	24,625,267	114,529	11,441,525	79,319
港南区	29,170,517	118,179	13,859,413	76,528
保土ヶ谷区	27,287,610	115,499	12,494,191	71,033
旭区	29,893,969	133,054	14,853,380	85,603
磯子区	22,203,045	93,166	14,891,389	60,837
金沢区	25,488,912	107,251	17,772,932	71,721
港北区	66,352,804	221,344	34,360,675	117,479
緑区	24,573,222	101,642	12,252,162	56,219
青葉区	62,442,641	174,581	27,537,527	97,482
都筑区	40,304,300	121,699	26,219,863	62,514
戸塚区	41,381,594	155,985	22,663,250	97,848
栄区	15,987,449	66,659	8,018,173	42,209
泉区	20,101,768	81,915	10,019,900	51,649
瀬谷区	13,760,607	64,830	8,042,549	38,314

資料：戸塚区税務課

※上記表の固定資産税は都市計画税を含みます。
 ※上記表の課税額は、端数調整の都合上、各区の合計値と全市の値が一致しない場合があります。

市税収入の区別収入額

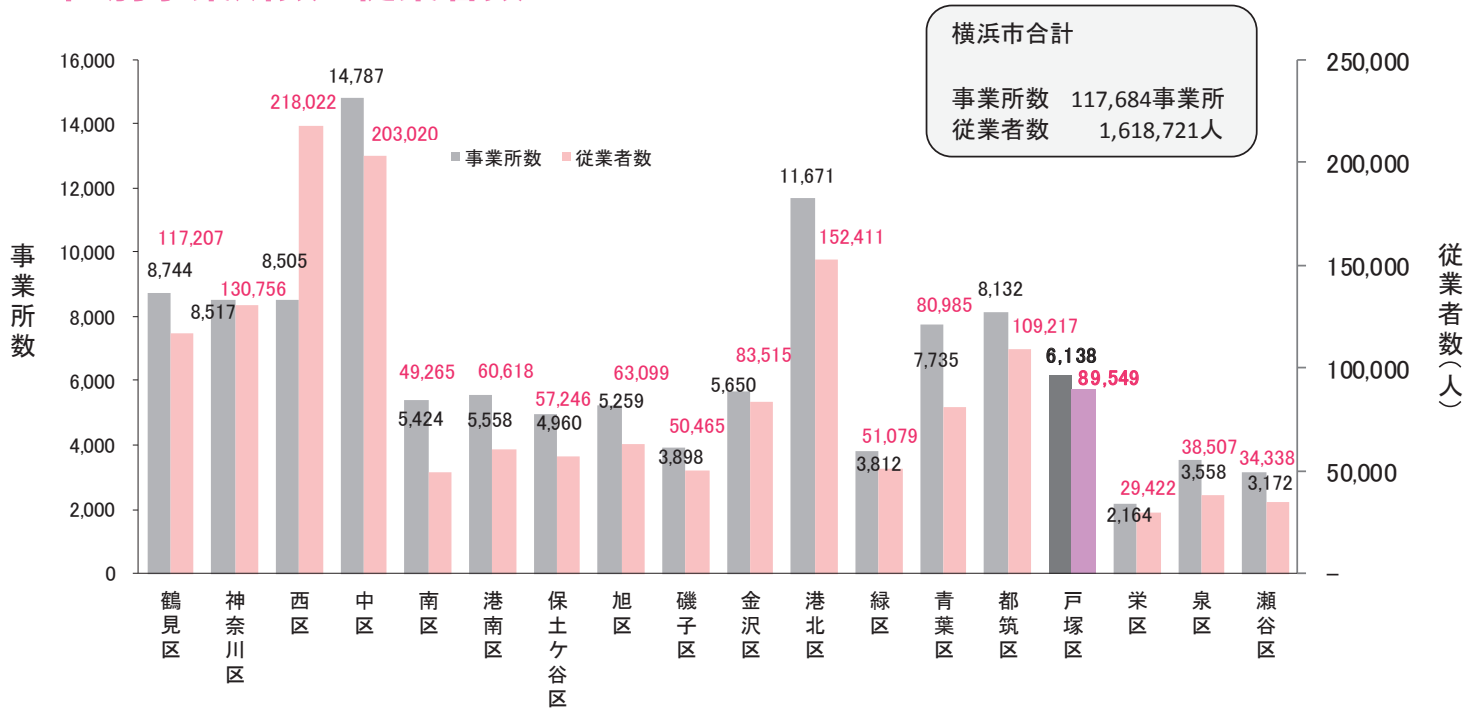


資料：戸塚区税務課



産業 (令和3年経済センサス一活動調査)

区別事業所数・従業者数



町別事業所数・従業者数

町名	事業所数	従業者数 (注)		町名	事業所数	従業者数 (注)			
		男	女			男	女		
戸塚区	6,138	89,549	45,644	42,997	名瀬町	270	2,795	1,541	1,231
秋葉町	86	1,368	645	723	原宿一丁目	14	61	45	15
影取町	41	461	278	183	原宿二丁目	42	473	201	272
柏尾町	114	3,152	2,448	704	原宿三丁目	61	1,582	505	1,077
上柏尾町	70	1,469	935	534	原宿四丁目	110	1,443	621	822
上倉田町	334	4,449	1,645	2,737	原宿五丁目	22	286	120	166
上品濃	44	1,626	931	693	東俣野町	121	1,790	1,032	758
上矢部町	340	6,123	3,833	2,264	平戸一丁目	50	449	265	158
川上町	284	5,892	2,815	2,919	平戸二丁目	51	344	160	184
汲沢一丁目	45	414	133	281	平戸三丁目	43	313	159	154
汲沢二丁目	31	425	213	212	平戸四丁目	11	26	18	8
汲沢三丁目	8	85	22	63	平戸五丁目	24	158	106	52
汲沢四丁目	16	72	28	44	平戸町	144	1,922	1,015	907
汲沢五丁目	11	25	15	10	深谷町	212	2,179	1,001	1,110
汲沢六丁目	9	29	16	13	舞岡町	183	3,459	1,699	1,760
汲沢七丁目	21	73	47	26	前田町	114	1,060	651	409
汲沢八丁目	47	324	123	201	俣野町	72	940	542	398
汲沢町	160	2,399	1,008	1,360	南舞岡一丁目	15	132	38	94
小雀町	129	1,499	877	622	南舞岡二丁目	11	71	35	36
品濃町	714	10,669	4,573	5,907	南舞岡三丁目	19	199	127	72
下倉田町	209	1,977	1,051	911	南舞岡四丁目	13	104	33	71
戸塚町	1,328	16,669	7,446	8,926	矢部町	231	1,615	725	886
鳥が丘	51	376	144	232	吉田町	213	8,572	5,779	2,792

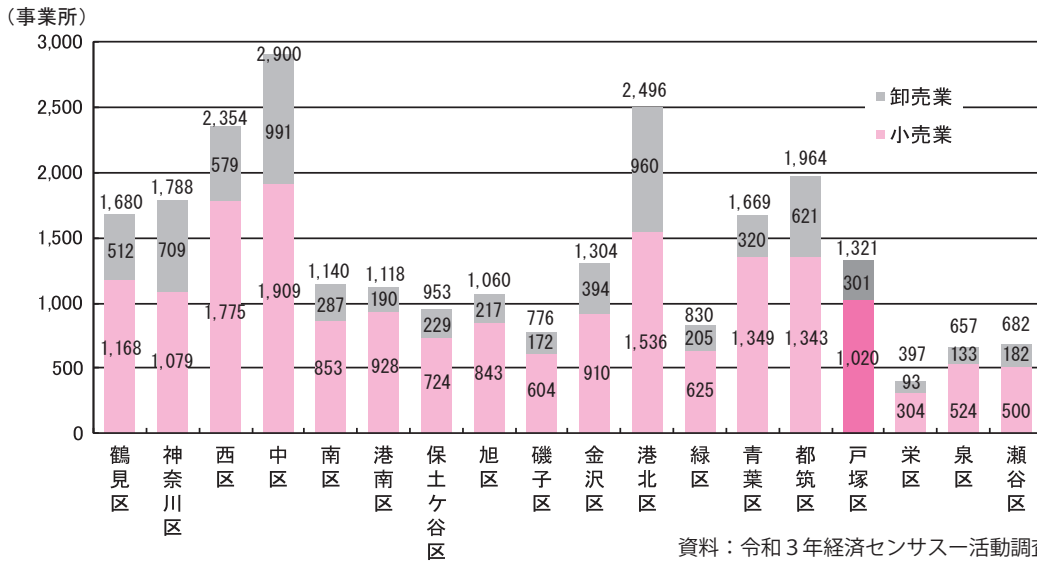
(注) 男女別の不詳を含む

商業



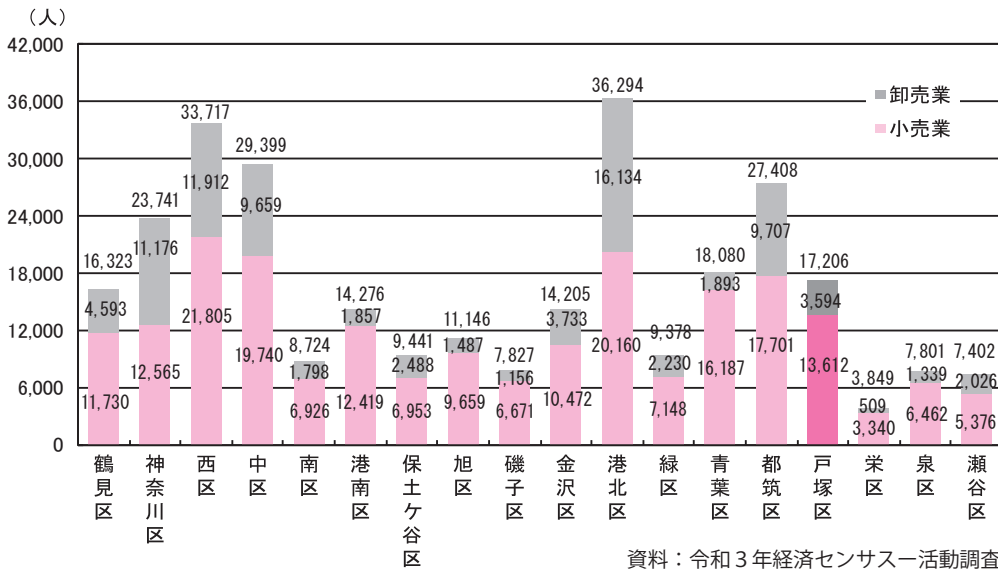
戸塚区のマスコット ウナシー

■ 区別事業所数 (卸売業・小売業)



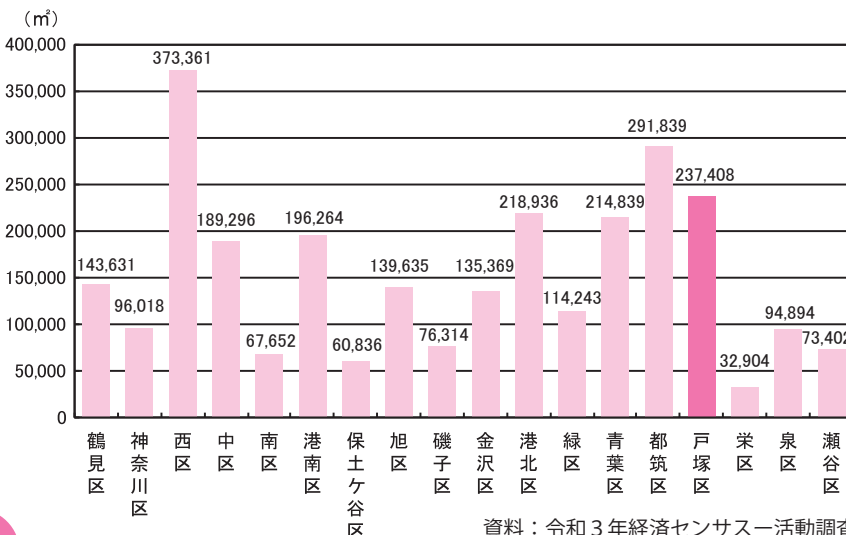
横浜市の事業所数
 卸売業 7,095 事業所
 小売業 17,994 事業所
 合計 25,089 事業所

■ 区別従業者数 (卸売業・小売業)



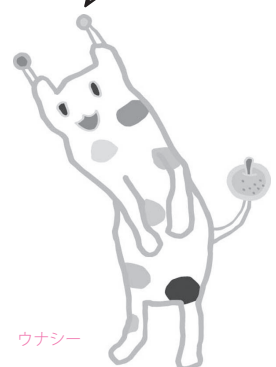
横浜市の従業者数
 卸売業 87,291 人
 小売業 208,926 人
 合計 296,217 人

■ 区別売場面積 (小売業)



横浜市合計
2,756,841 ㎡

行政区別に売場面積をみると戸塚区は3番目に広く、面積は237,408㎡で横浜市全体の約8.6%を占めているよ。



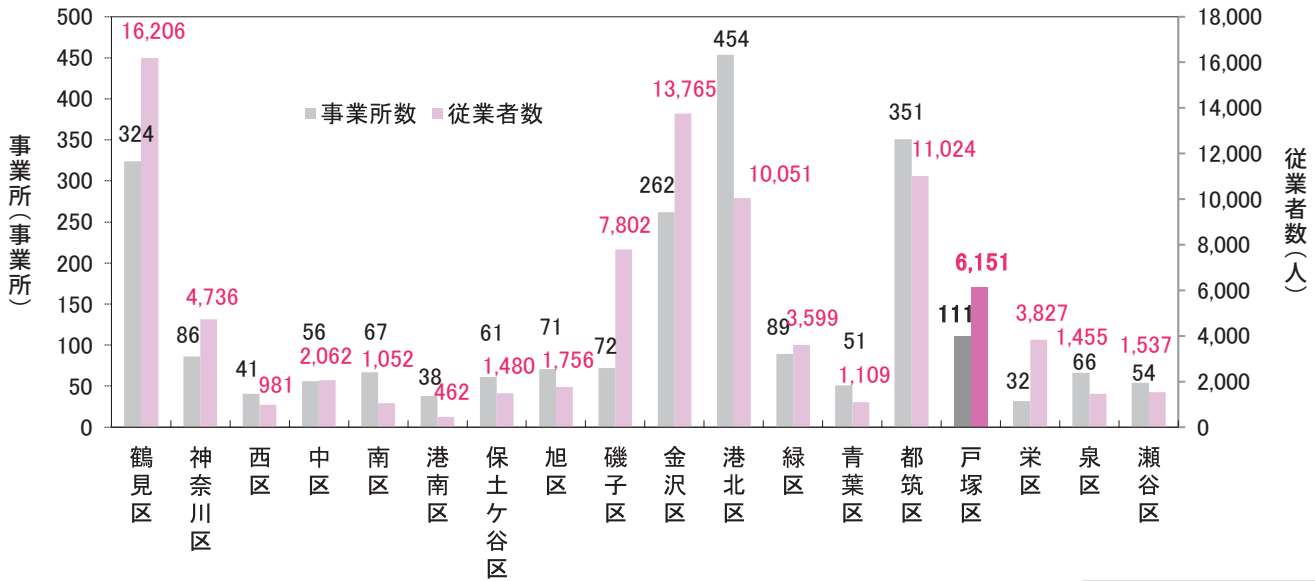
戸塚区のマスコット ウナシー



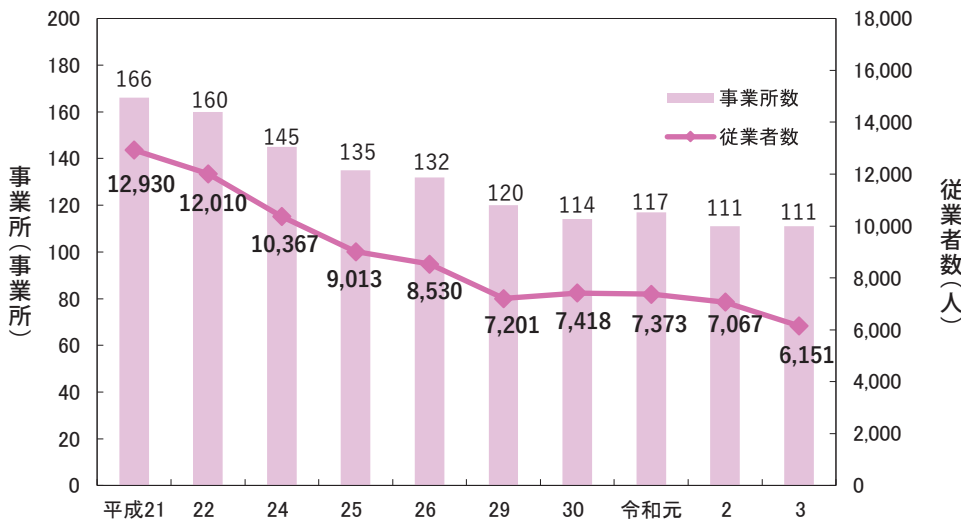
工業

令和3年経済センサスー活動調査

■ 区別事業所数・従業者数（従業者4人以上の事業所）

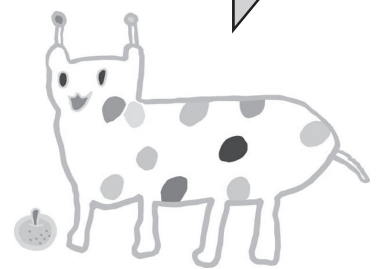


■ 事業所数・従業者数の推移（従業者4人以上の事業所）



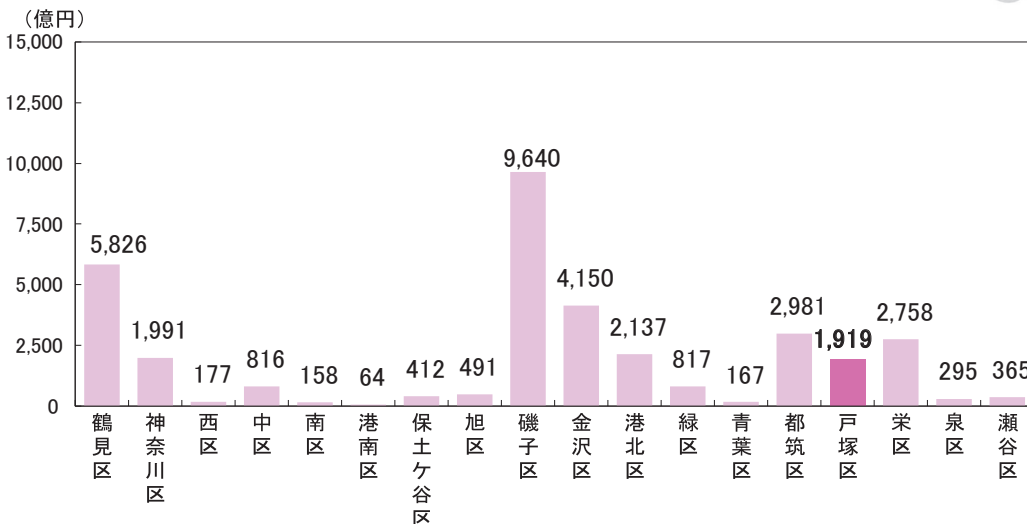
横浜市合計
事業所 2,286事業所
従業者 89,055人

戸塚区内の事業所数は、減少を続けていたけど平成30年以降大きな変化はないね。製造品出荷額をみると、戸塚区は市内で8番目に大きいよ。



戸塚区のマスコット ウナシー

■ 区別製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）



横浜市合計
35,165 億円

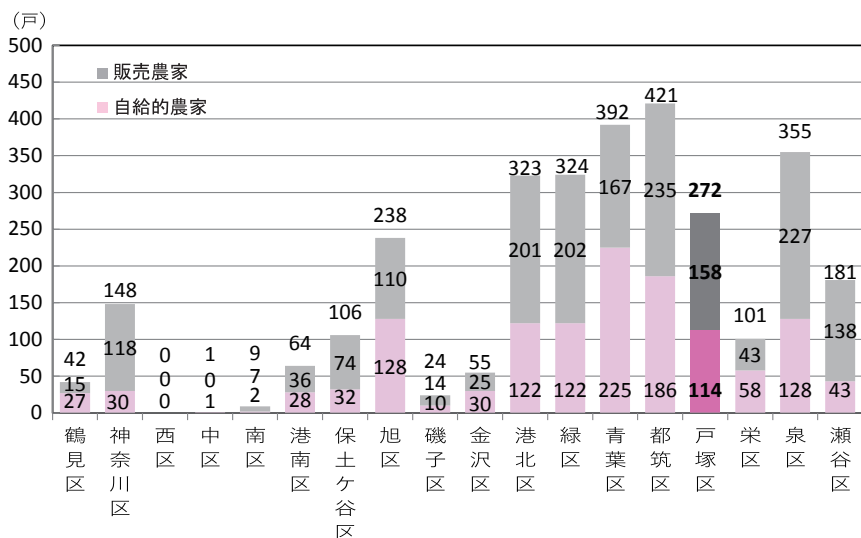
農業

(2020年農林業センサス)



戸塚区のマスコット ウナシー

区別農家数



販売農家：

「農家」のうち経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額50万円以上のものをいう。

自給的農家：

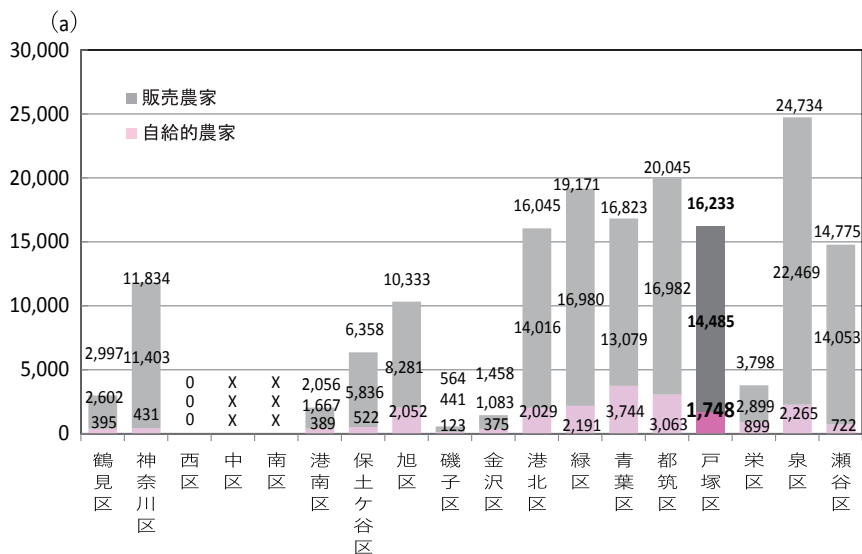
「農家」のうち経営耕地面積が30a未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額50万円未満のものをいう。

1a=100㎡

横浜市の農家数

販売農家 1,770戸
自給的農家 1,286戸
合計 3,056戸

区別経営耕地面積



「X」：

調査客体数が1又は2で、内訳数値を秘匿する必要があるもの

横浜市の経営耕地面積

販売農家 146,452a
自給的農家 20,999a
合計 167,451a

1a=100㎡

主な作物（販売目的の野菜・果樹類栽培農家数上位5品目）

野菜類

作物	作付(栽培)農家数(戸)
なす	84
さといも	83
ねぎ	81
だいこん	80
トマト	79



果樹類

作物	栽培農家数(戸)
うめ	16
日本なし	15
かき	13
温州みかん	12
くり	11



家畜飼養頭羽数（販売農家）

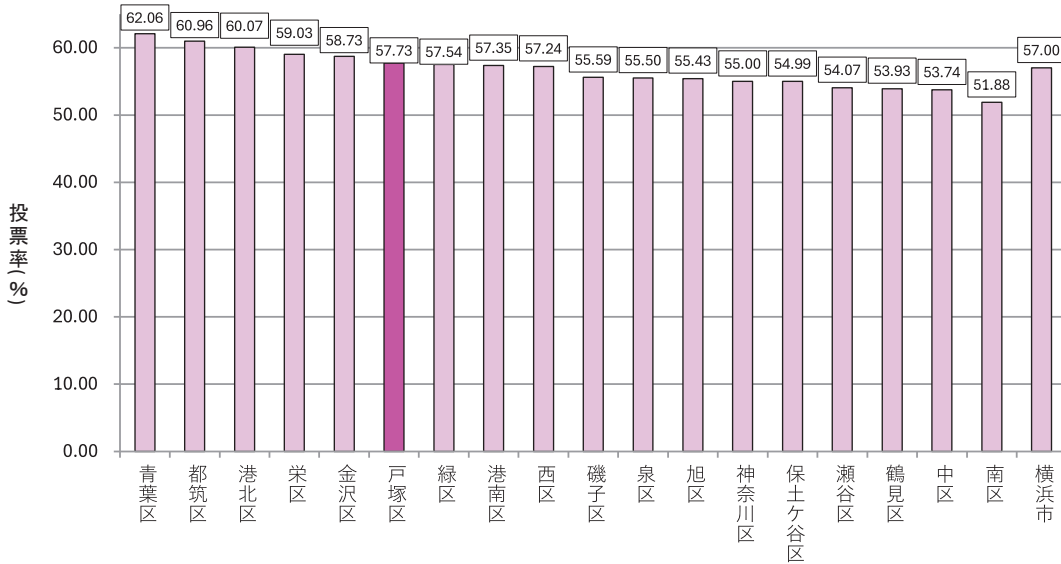
	乳用牛(頭)	肉用牛(頭)	豚(頭)	採卵鶏(羽)
横浜市	578	554	8,266	15,299

※各区の家畜飼養頭羽数は、農家減少に伴い秘匿情報が多いため、割愛しました。



選挙

■ 区別投票率 令和8年2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙(小選挙区)

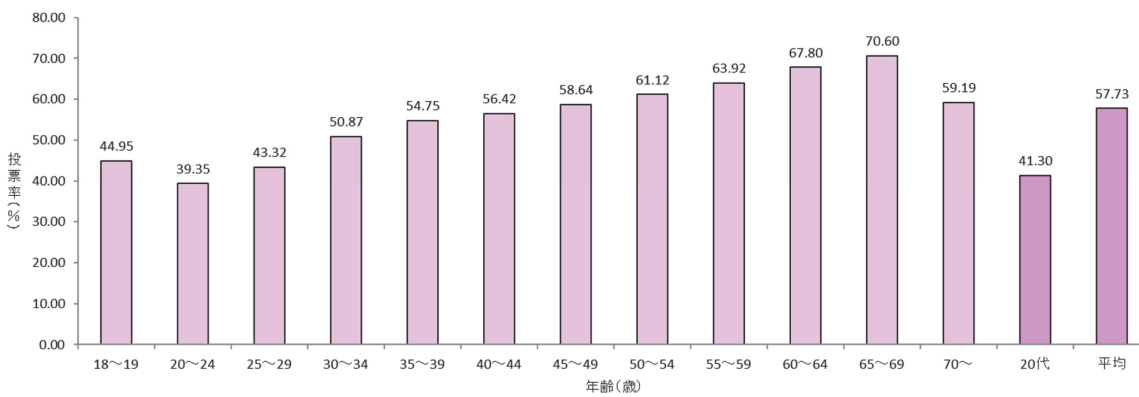


戸塚区の投票率は、横浜市の平均よりも高いけれど、選挙権を持っている人の約4割の人は投票に行っていないんだね。

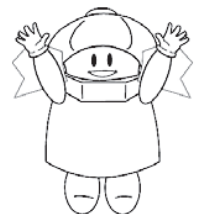


横浜市・選挙のマスコット
イコットちゃん

■ 年齢別投票率 令和8年2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙(小選挙区)

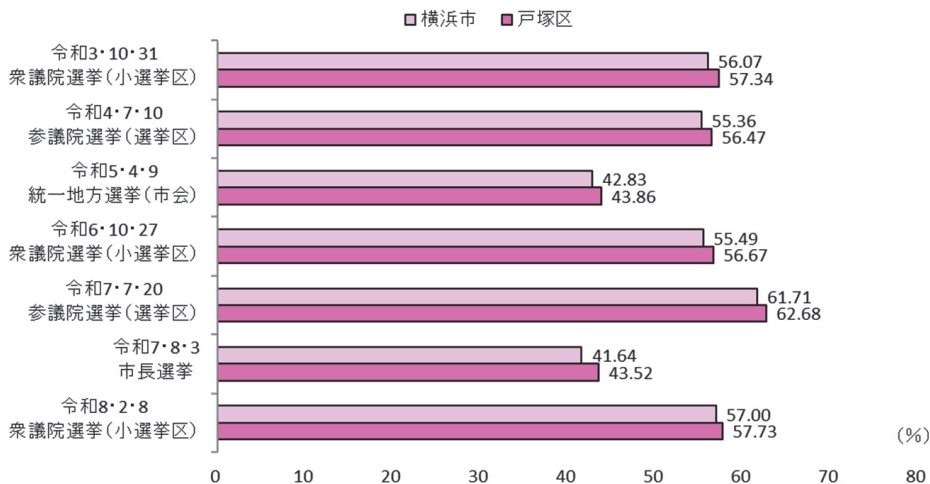


20代前半の投票率が最も低く、年齢が上がるにつれて投票率も高くなっているね。



横浜市・選挙のマスコット
イコットJr.

■ 投票率の推移



選挙



戸塚区のマスコット ウナシー

直近選挙の戸塚区投票区別投票者数・投票率 令和8年2月8日執行 第51回衆議院議員総選挙(小選挙区)

	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1 名瀬小学校	2,824	3,175	5,999	1,550	1,663	3,213	54.89	52.38	53.56
2 名瀬第四町内会館	863	920	1,783	532	516	1,048	61.65	56.09	58.78
3 川上北小学校	4,115	4,616	8,731	2,617	2,758	5,375	63.60	59.75	61.56
4 品濃小学校	4,131	4,862	8,993	2,906	3,255	6,161	70.35	66.95	68.51
5 東品濃小学校	3,898	4,362	8,260	2,757	2,937	5,694	70.73	67.33	68.93
6 平戸幼稚園	2,371	2,585	4,956	1,562	1,612	3,174	65.88	62.36	64.04
7 平戸平和台町内会館	2,555	2,607	5,162	1,320	1,325	2,645	51.66	50.82	51.24
8 平戸小学校	2,631	2,699	5,330	1,641	1,647	3,288	62.37	61.02	61.69
9 平戸台小学校	2,103	2,345	4,448	1,144	1,224	2,368	54.40	52.20	53.24
10 柏尾小学校	2,663	2,784	5,447	1,452	1,528	2,980	54.52	54.89	54.71
11 川上小学校	3,383	3,476	6,859	2,140	2,171	4,311	63.26	62.46	62.85
12 あきば幼保連携型認定こども園	3,928	4,207	8,135	2,262	2,379	4,641	57.59	56.55	57.05
13 上矢部小学校	2,848	2,802	5,650	1,335	1,321	2,656	46.88	47.14	47.01
14 鳥が丘小学校	3,040	3,191	6,231	1,839	1,889	3,728	60.49	59.20	59.83
15 矢部小学校	2,642	2,776	5,418	1,611	1,620	3,231	60.98	58.36	59.63
16 宝蔵院会館	2,622	2,621	5,243	1,661	1,580	3,241	63.35	60.28	61.82
17 東戸塚小学校	3,489	3,695	7,184	2,294	2,352	4,646	65.75	63.65	64.67
18 舞岡小学校	2,390	2,409	4,799	1,397	1,342	2,739	58.45	55.71	57.07
19 舞岡地区センター	2,725	2,997	5,722	1,655	1,728	3,383	60.73	57.66	59.12
20 戸塚スポーツセンター	1,950	1,985	3,935	1,354	1,329	2,683	69.44	66.95	68.18
21 上倉田原町内会館	2,166	2,197	4,363	1,358	1,360	2,718	62.70	61.90	62.30
22 豊田中学校	3,079	3,190	6,269	1,719	1,774	3,493	55.83	55.61	55.72
23 戸塚すみれ幼稚園	1,610	1,595	3,205	914	855	1,769	56.77	53.61	55.20
24 戸塚土木事務所	3,858	3,851	7,709	2,350	2,272	4,622	60.91	59.00	59.96
25 戸塚区総合庁舎	4,929	4,932	9,861	3,159	3,114	6,273	64.09	63.14	63.61
26 東汲沢小学校	1,687	1,976	3,663	903	1,000	1,903	53.53	50.61	51.95
27 戸塚高等学校	2,778	2,995	5,773	1,732	1,793	3,525	62.35	59.87	61.06
28 汲沢小学校	2,895	3,018	5,913	1,688	1,672	3,360	58.31	55.40	56.82
29 深谷小学校	2,371	2,536	4,907	1,202	1,232	2,434	50.70	48.58	49.60
30 汲沢地域ケアプラザ	1,744	1,955	3,699	896	975	1,871	51.38	49.87	50.58
31 南戸塚小学校	3,082	3,145	6,227	1,848	1,828	3,676	59.96	58.12	59.03
32 戸塚はなえみ工房	2,419	2,464	4,883	1,363	1,377	2,740	56.35	55.88	56.11
33 小雀町内会館	1,869	1,836	3,705	941	874	1,815	50.35	47.60	48.99
34 東俣野小学校	2,609	2,606	5,215	1,218	1,145	2,363	46.68	43.94	45.31
35 南戸塚中学校	1,905	2,077	3,982	1,068	1,081	2,149	56.06	52.05	53.97
36 大正小学校	3,355	3,864	7,219	1,550	1,704	3,254	46.20	44.10	45.08
37 大正地区センター	2,557	2,783	5,340	1,325	1,342	2,667	51.82	48.22	49.94
38 県ドリームハイツ集会所	3,055	3,405	6,460	1,594	1,799	3,393	52.18	52.83	52.52
39 認定こども園しらかば幼稚園	2,788	2,757	5,545	1,670	1,628	3,298	59.90	59.05	59.48
40 東台幼稚園	2,985	2,998	5,983	1,650	1,641	3,291	55.28	54.74	55.01
41 上柏尾町内会館	1,458	1,455	2,913	833	828	1,661	57.13	56.91	57.02
42 倉田小学校	1,769	1,594	3,363	1,006	946	1,952	56.87	59.35	58.04
【在外選挙人】	158	177	335	63	65	128	39.87	36.72	38.21
戸塚区計	114,297	120,520	234,817	67,079	68,481	135,560	58.69	56.82	57.73
横浜市計	1,540,292	1,593,656	3,133,948	894,226	892,029	1,786,255	58.06	55.97	57.00

資料：戸塚区選挙管理委員会



統計

「データで見る戸塚」は、様々な統計調査などによって得られたデータを基に作成しています。

■ 主な基幹統計調査

※基幹統計調査・・・「統計法」に基づき、国が指定した特に重要な統計調査

主管庁	調査名	調査方法	調査周期	次回調査
総務省	国勢調査	全数	5年	令和12年
	経済センサス基礎調査	全数	5年	令和11年
	経済センサス活動調査	全数	5年	令和8年
	住宅・土地統計調査	標本	5年	令和10年
	就業構造基本調査	標本	5年	令和9年
	全国家計構造調査	標本	5年	令和11年
文部科学省	学校基本調査	全数	毎年	令和8年
農林水産省	農林業センサス	全数	5年	令和12年
農林水産省	漁業センサス	全数	5年	令和10年

- ・ しっかい 全数（悉皆）調査
…観察しようとする集団の全部について調査するもの
- ・ 標本調査
…観察しようとする集団の一部を無作為に抜き出し、その部分だけを調査し、その結果に基づいて集団全体の状態を推計するもの

■ 統計調査員

国や県が行う統計調査において、調査票の配布・回収・点検などを行う人を「統計調査員」といいます。

統計調査員は、それぞれの調査実施の都度任命される非常勤の公務員で、世帯や事業所といった調査対象と直接やり取りをするという、統計調査の中で最も重要な部分を受け持っています。

なお、統計調査員には「守秘義務」があります。調査対象者に関する情報の保護のため、調査活動中及び調査員の任期満了後の秘密の保持、調査票の厳重管理などが求められます。

調査員が伺った際は、ぜひ調査に御協力をお願いします。

■ 統計調査結果の活用

統計調査の結果は、幅広い分野で活用されています。

- ◆法令に基づく利用 選挙区の定数、市となるための要件、都道府県・市町村議会の議員定数、地方交付税交付金の算出、年金額の改定基準など
- ◆行政上の施策への利用 少子・高齢化対策や医療・福祉計画等の基礎資料、景気判断指数など
- ◆民間企業や各種団体等における利用 マーケティングの基礎資料、学術研究資料など

■ 統計関係リンク先

●統計情報ポータル

「統計情報ポータル」では、横浜市の人口や世帯数をはじめ、様々な分野の統計情報を掲載しています。

携帯端末からも御覧になることができます。ぜひ御利用ください。

アドレス <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/tokei-chosa/portal/>



▲統計情報ポータル

●データで見る戸塚（電子版）

戸塚区ホームページでは、この「データで見る戸塚」の電子データ（PDF形式）を掲載しています。



▲データで見る戸塚（電子版）

●統計メールマガジン「横浜統計通信〈はまめる〉」

「横浜統計通信〈はまめる〉」は、横浜市の最新の統計情報を毎月お届けする無料メールマガジンです。



▲横浜統計通信〈はまめる〉

戸塚区総合庁舎への交通アクセス

- 電車** 戸塚駅西口徒歩2分
 ①JR地下・市営地下鉄改札から、出口7番から戸塚区役所連絡口へ
 ②JR橋上改札から、西口駅前デッキへ
 ③トツカーナ3階から、連絡ブリッジへ
- バス** 戸塚駅西口バス停から徒歩1分
- 車** 右図参照



データで見る戸塚～区勢統計要覧2026～ 令和8年3月発行

横浜市戸塚区総務課

発行 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17

TEL 045-866-8316 FAX 045-881-0241

戸塚区ホームページ <https://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/>

